

【合同プログラム】

会長講演

3月9日(木) 8:30～9:00 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
 会長講演(PL) 私が考える集中治療と集中治療医学そして 救急医療と救急医学
 演者 丸藤 哲(北海道大学医学研究科救急医学分野)
 座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

岩月賢一記念講演

3月10日(金) 13:30～14:15 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
 岩月賢一記念講演 集中治療と集中治療医学を語る
 座長 西村 匡司(徳島大学大学院救急集中治療医学)
 ML-1 本邦における集中治療・集中治療医学の現状と将来展望
 演者 平澤 博之(千葉大学/東千葉メディカルセンター)
 ML-2 集中治療と集中治療医学を語る
 演者 前川 剛志(山口県立総合医療センター)
 ML-3 今こそ、我が国の集中治療医の概念と集中治療医学の体系化の構築を！
 演者 氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

海外招請講演

3月10日(金) 9:45～10:15 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
 海外招請講演1(IL1) High-flow nasal cannula: mechanisms and clinical uses
 演者 Chae-Man Lim (Department of Internal Medicine, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea/The president of KSCCM)
 座長 西村 匡司(徳島大学大学院救急集中治療医学)

3月10日(金) 10:15～10:45 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
 海外招請講演2(IL2) High flow oxygen therapy, CPAP and NIV in hypoxemic patients- advantages and limitations
 演者 Massimo Antonelli (Department of Anesthesiology and Intensive Care Medicine, Catholic University of Rome, Italy/The president of ESICM)
 座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

3月10日(金) 10:45～11:15 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
 海外招請講演3(IL3) The Future of ICU: Influencing Healthcare for Patients and Providers
 演者 Ruth Kleinpell (Rush University College of Nursing, USA/The president of SCCM)
 座長 榊 由里(日本医科大学付属病院看護部)

3月10日(金) 11:15～11:45 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
 海外招請講演4(IL4) Intensive Care in Tropical Countries
 演者 Chanchai Sittipunt (Department of Medicine, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Thailand/The president of TSICM)
 座長 福家 伸夫(帝京大学ちば総合医療センター)

3月10日(金) 11:45～12:10 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
 海外招請講演5(IL5) Respiratory failure caused by respiratory viruses
 演者 Younsuck Koh (Department of Pulmonary and Critical Care Medicine, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea/The 27th president of KSCCM)
 座長 氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

JSICM / TSCCM Joint Congress

3月11日(土) 9:00～12:00 第7会場 ホテルさっぽろ芸文館 蓬莱の間

Session 1 : Sepsis Management Discussion 2017

9:00～10:30

Chair Naoyuki Matsuda (Professor & Chairman Department of Emergency & Critical Care Medicine, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Chairat Permpikul (Professor & Chairman Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University)

JC1-1 Hemodynamic Management of Septic Shock in Thailand

Kaweek Chittawatanarat (Division of Surgical Critical Care and Trauma, Department of Surgery, Faculty of Medicine, Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand)

JC1-2 Circulation Management of Septic Patients; Sepsis-Induced Myocardial Dysfunction: Pathophysiology and Management

Yasuyuki Kakihana, Tomotsugu Yasuda, Keizi Yamaguchi, Hiroaki Furubeppu, Chiaki Kamikokuryo, Takahiro Futatsuki, Shinsaku Terada, Shotaro Miyamoto, Yutaro Madokoro, Takashi Ito (Department of Emergency and Intensive Care Medicine, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

JC1-3 3R2P Sepsis Strategy to improve Outcome

Ratapum Champunot (Department of Medicine, Buddhachinaraj Phitsanulok Hospital)

JC1-4 Clinical Information of Melatonin in Sepsis Management

Naoyuki Matsuda (Department of Emergency & Critical Care Medicine, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Session 2 : Post-Resuscitation Care in Children

10:30～12:00

Chair Takanari Ikeyama (Division of Pediatric Critical Care Medicine, Aichi Children's Health and Medical Center)

Dusit Staworn (Department of Physiology Head, Office of Quality Assurance in Education Assistant Dean for Strategic initiatives & Quality Assurance in Education, Phramongkutklao College of Medicine)

JC2-1 Current Concepts in Management of Post Cardiac Arrest in Pediatrics

Jarin Vaewpanich (Division of Pediatric Critical Care, Ramathibodi Hospital)

JC2-2 Pediatric Brain Resuscitation: the Role of Therapeutic Hypothermia

Rujipat Samransamruajkit (Division of Pediatric Pulmonary & Critical Care, King Chulalongkorn Memorial Hospital)

JC2-3 Management fluctuations in PCAS bundle for children

Masashi Taniguchi (Department of Pediatric Emergency and Critical Care Medicine, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

JC2-4 Prognostic Factors for Pediatric Post-Cardiac Arrest Syndrome

Kentaro Ide, Kenji Sonota1, Norihiko Tsuboi1, Satoshi Aoki1, Tohru Kobayashi2, Nao Nishimura1, Satoshi Nakagawa1 (1. Division of Critical Care Medicine, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan, 2. Division of Clinical Research Planning, Department of Development Strategy, Center for Clinical Research and Development, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan)

特別講演

3月9日(木) 11:00～12:00 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
特別講演1 (SL1) iPS細胞技術の神経系の再生医療および疾患研究への応用
演者 岡野 栄之(慶應義塾大学医学部生理学教室)
座長 西村 匡司(徳島大学大学院救急集中治療医学)

3月10日(金) 17:30～18:30 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
特別講演2 (SL2) 敗血症を通してこれまで学んできたこと
演者 遠藤 重厚(盛岡友愛会病院)
座長 丸藤 哲(北海道大学医学研究科救急医学分野)

3月11日(土) 11:00～12:00 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
特別講演3 (SL3) 本人・家族の意思決定支援—臨床倫理の視点から—
演者 清水 哲郎(東京大学大学院人文社会系研究科死生学・応用倫理センター)
座長 氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

教育講演

3月9日(木) 13:50～14:20 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
教育講演1 (EL1) 新 sepsis 診断基準(Sepsis-3)の問題点と検証:Sepsis-3は何をもたらし、何を失うのか?
演者 小倉 裕司^{1,2}, 梅村 穰¹(1.大阪大学高度救命救急センター, 2.日本救急医学会 sepsis registry 特別委員会)
座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

3月9日(木) 14:55～15:25 第3会場 ロイトン札幌 エンプレスホール
教育講演2 (EL2) 集中治療室への薬剤師常駐による効果
演者 入江 利行(小倉記念病院薬剤部)
座長 畠井 浩子(広島大学病院薬剤部)

3月9日(木) 9:00～9:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演3 (EL3) 直接経口抗凝固薬(DOAC)のモニタリング検査と拮抗薬
演者 家子 正裕¹, 内藤 澄悦², 吉田 美香², 高橋 伸彦¹(1.北海道医療大学歯学部内科学分野, 2.北海道医療大学病院臨床検査部)
座長 中川 晋(東京済生会中央病院循環器科)

3月9日(木) 9:35～10:05 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演4 (EL4) 蛇咬傷(診断と治療)
演者 一二三 亨¹, 山本 明彦², 堺 淳³, 盛根 信也⁴, 諸熊 一則⁵, 黒田 泰弘¹(1.香川大学医学部付属病院救命救急センター, 2.国立感染症研究所バイオセーフティ管理室, 3.日本蛇族研究所, 4.沖縄県衛生環境研究所, 5.化学及血清療法研究所)
座長 久木田 一郎(琉球大学救急医学講座)

3月9日(木) 10:10～10:40 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演5 (EL5) 循環器疾患診断におけるバイオマーカーの意義
演者 佐藤 幸人(兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科)
座長 笠岡 俊志(熊本大学医学部附属病院救急・総合治療部)

3月9日(木) 13:50～14:20 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演6 (EL6) てんかん重積(痙攣性、非痙攣性)の集中治療
演者 小畑 仁司(大阪府三島救急医療センター)
座長 森本 裕二(北海道大学医学研究科麻酔・周術期医学分野)

3月9日(木) 14:25～14:55 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演7 (EL7) CO中毒と高気圧酸素治療
演者 藤田 基, 鶴田 良介(山口大学大学院医学系研究科救急・総合診療医学講座)
座長 定光 大海(大阪医療センター救命救急センター)

3月9日(木) 15:00～15:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 8 (EL8) 重度熱傷患者に対する標準化された最新の熱傷診療を学ぶ

演者 佐々木 淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)
座長 成松 英智(札幌医科大学救急医学講座)

3月9日(木) 15:35～16:05 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 9 (EL9) 熱中症の病態と診断および集中治療

演者 三宅 康史(帝京大学医学部救急医学講座)
座長 森村 尚登(東京大学大学院医学系研究科救急医学)

3月9日(木) 16:10～16:40 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 10 (EL10) High-flow nasal cannula 酸素療法の考え方と使用法

演者 西村 匡司(徳島大学大学院救急集中治療医学)
座長 川前 金幸(山形大学医学部麻酔科学講座)

3月9日(木) 16:45～17:15 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 11 (EL11) 呼吸管理の最新情報

演者 小谷 遼(昭和大学医学部麻酔科学講座)
座長 落合 亮一(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

3月9日(木) 17:20～17:50 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 12 (EL12) 神経保護と神経再生の最新情報

演者 櫻井 淳(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
座長 相引 眞幸(愛媛大学医学部附属病院救急科)

3月9日(木) 9:00～9:30 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 13 (EL13) ARDSの人工呼吸管理—予後改善のために—

演者 時間 宏明(岡山赤十字病院麻酔科)
座長 今中 秀光(宝塚市立病院集中治療救急室)

3月9日(木) 9:35～10:05 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 14 (EL14) 「血液製剤の使用ガイドライン」からみる大量輸血のありかた

演者 松下 正(名古屋大学医学部附属病院輸血部)
座長 阪本 雄一郎(佐賀大学医学部救急医学講座)

3月9日(木) 10:10～10:40 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 15 (EL15) 敗血症性DICにおける血栓形成の生理と病理

演者 伊藤 隆史(鹿児島大学病院救命救急センター、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科システム血栓制御学講座)
座長 武山 直志(愛知医科大学救命救急医学)

3月9日(木) 13:50～14:20 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 16 (EL16) 敗血症早期診断におけるバイオマーカー測定の意義

演者 石倉 宏恭(福岡大学医学部救命救急医学講座)
座長 讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

3月9日(木) 14:25～14:55 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 17 (EL17) 麻酔深度モニタの集中治療での応用

演者 讃岐 美智義(広島大学病院麻酔科)
座長 谷口 巧(金沢大学医学部附属病院麻酔・集中治療医学)

3月9日(木) 15:00～15:30 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 18 (EL18) 免疫応答の特異性を考慮したヘパリン起因性血小板減少症(HIT)の病態、診断・治療

演者 宮田 茂樹(国立循環器病研究センター輸血管理室)
座長 西 信一(兵庫医科大学大病院ICU)

3月9日(木) 15:35～16:05 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 19 (EL19) アナフィラキシーショックの診断・治療指針

演者 光畑 裕正(順天堂大学東京江東高齢者医療センター麻酔科学・ペインクリニック講座)
座長 木下 順弘(大阪医療センター集中治療部)

3月9日(木) 16:10～16:40 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 20 (EL20) 心房細動のトータルマネージメント

演者 岩崎 雄樹¹, 清水 渉¹, 坪 宏², 山本 剛²(1.日本医科大学付属病院循環器内科, 2.日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科)

座長 山科 章(東京医科大学病院循環器内科)

3月9日(木) 16:45～17:15 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 21 (EL21) 「急性腹症診療ガイドライン2015」をICUで如何に活かすか?

演者 真弓 俊彦(産業医科大学救急医学)

座長 小倉 真治(岐阜大学附属病院高次救命治療センター)

3月9日(木) 17:20～17:50 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 22 (EL22) ECMOの最新情報

演者 前川 邦彦(北海道大学病院先進急性期医療センター)

座長 竹田 晋浩(かわぐち心臓呼吸器病院)

3月9日(木) 11:35～12:05 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール

教育講演 23 (EL23) 敗血症における前希釈と後希釈持続血液濾過の考え方

演者 千原 伸也(札幌医科大学附属病院臨床工学部)

座長 山下 芳久(埼玉医科大学保健医療学部医学生体工学科)

3月9日(木) 10:35～11:05 第14会場 プリンسホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 24 (EL24) 集中治療室看護師が拓く未来

演者 宇都宮 明美(聖路加国際大学看護学研究科)

座長 高岡 勇子(北海道大学病院看護部)

3月9日(木) 11:10～11:40 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 25 (EL25) 集中治療室看護師の教育を考える:経験から学ぶ力をつけるために

演者 浅香 えみ子(獨協医科大学越谷病院看護部)

座長 高島 尚美(関東学院大学看護部)

3月9日(木) 11:45～12:15 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 26 (EL26) 集中治療室における看護の質評価

演者 卯野木 健(筑波大学附属病院集中治療室)

座長 下村 陽子(信州大学医学部附属病院看護部)

3月9日(木) 15:25～15:55 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 27 (EL27) 集中治療室入室患者の精神的問題とその後の支援について 一記憶のゆがみ, せん妄, PICS に焦点をあてて

演者 木下 佳子(NTT東日本関東病院看護部)

座長 中野 あけみ(徳島大学病院看護部)

3月9日(木) 16:00～16:30 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 28 (EL28) 脳波で意思を伝える—コミュニケーションツールが変える世界—

演者 長谷川 良平(産業技術総合研究所人間情報研究部門)

座長 佐藤 ひとみ(北海道大学病院看護部)

3月9日(木) 15:25～15:55 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風連・摩周・屈斜路

教育講演 29 (EL29) ICU領域のリハビリテーション～歴史的背景からみた今後の展望～

演者 眞淵 敏(兵庫医科大学リハビリテーション部)

座長 丸川 征四郎(医誠会病院)

3月9日(木) 16:00～16:30 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風連・摩周・屈斜路

教育講演 30 (EL30) 人工呼吸管理の進歩とリハビリテーション

演者 尾崎 孝平(神戸百年記念病院麻酔集中治療部・手術部/尾崎塾)

座長 中根 正樹(山形大学医学部附属病院高度集中治療センター)

3月9日(木) 16:35～17:05 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風連・摩周・屈斜路

教育講演 31 (EL31) PICS予防とリハビリテーション

演者 齋藤 伸行(日本医科大学千葉北総病院救命救急センター)

座長 讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

3月9日(木) 17:10～17:40 第16会場 プリンズホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路
教育講演 32 (EL32) J-PAD ガイドラインを利用した早期リハビリテーションの実際
演者 神津 玲^{1,2}(1.長崎大学大学院医歯薬学総合研究科, 2.長崎大学病院リハビリテーション部)
座長 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

3月10日(金) 8:40～9:10 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 33 (EL33) 腎障害患者におけるヨード造影剤使用に関するガイドライン―診断と予防―
演者 平山 篤志(日本大学医学部循環器内科学)
座長 松田 兼一(山梨大学医学部救急集中治療医学)

3月10日(金) 9:15～9:45 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 34 (EL34) Atypical HUS と DIC: ホストの有害なレスポンスに対する治療の現在と未来
演者 黒澤 晋一郎(ボストン大学医学部)
座長 江口 豊(滋賀医科大学附属病院救急集中治療医学講座)

3月10日(金) 9:50～10:20 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 35 (EL35) ICU-acquired weakness と Post intensive care syndrome
演者 井上 茂亮(東海大学医学部附属八王子病院救急センター)
座長 中野 実(前橋赤十字病院高度救命救急センター)

3月10日(金) 10:25～10:55 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 36 (EL36) Acute kidney injury の最新情報
演者 内野 滋彦(東京慈恵会医科大学附属病院麻酔科集中治療部)
座長 志賀 英敏(帝京大学ちば総合医療センター)

3月10日(金) 11:00～11:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 37 (EL37) 心肺蘇生時の気道確保について
演者 堂龍 博(琉球大学医学部附属病院救急部)
座長 藤田 智(旭川医科大学病院救命救急センター)

3月10日(金) 11:35～12:05 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 38 (EL38) 集中治療における膠質輸液の意義
演者 森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔科学教室)
座長 森松 博史(岡山大学病院麻酔科蘇生科)

3月10日(金) 13:50～14:20 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 39 (EL39) 心臓外科手術における凝固因子補充療法
演者 小川 寛(京都府立医科大学医学研究科麻酔科学教室)
座長 貝沼 関志(名古屋大学附属病院外科系集中治療部)

3月10日(金) 14:25～14:55 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 40 (EL40) 冬眠の臨床応用をめざして: 能動的低代謝はどこまでわかっているのか?
演者 砂川 玄志郎(理化学研究所CDB細胞再生医療研究開発プロジェクト)
座長 小池 薫(京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学)

3月10日(金) 15:00～15:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 41 (EL41) 小児集中治療における再生医療の可能性
演者 本間 順(東京女子医科大学先端生命医学研究所)
座長 竹内 宗之(大阪府立母子保健総合医療センター)

3月10日(金) 15:35～16:05 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育講演 42 (EL42) 蘇生ガイドライン 2015 から 2020 へ
演者 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座)
座長 野々木 宏(静岡県立総合病院集中治療センター)

3月10日(金) 8:40～9:10 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 43 (EL43) 集中治療におけるアドバンスケアプランニング
演者 平岡 栄治(東京ベイ・浦安市川医療センター総合内科)
座長 石川 雅巳(呉共済病院麻酔・救急集中治療部)

3月10日(金) 9:15～9:45 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 44 (EL44) 大動脈瘤破裂・切迫破裂と急性大動脈症候群に対する放射線診断の進歩: CTを中心として
演者 上田 達夫(日本医科大学付属病院放射線科)
座長 新沼 廣幸(聖路加国際病院心・血管センター循環器内科)

3月10日(金) 9:50～10:20 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 45 (EL45) 敗血症における乳酸代謝と高乳酸血症の治療
演者 壽原 朋宏(慶應義塾大学医学部麻酔学教室、ハワイ大学医学部解剖学・生化学・生理学教室)
座長 遠藤 裕(新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター)

3月10日(金) 10:25～10:55 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 46 (EL46) ICUにおけるNO吸入の基礎と臨床
演者 丸山 一男(三重大学医学部麻酔集中治療学)
座長 小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)

3月10日(金) 11:00～11:30 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 47 (EL47) 急性期診療におけるPoint-of-Care Ultrasoundの役割 情報の共有と患者ケア向上を目指して
演者 亀田 徹(安曇野赤十字病院救急科)
座長 野村 岳志(横浜市立大学附属病院麻酔科)

3月10日(金) 11:35～12:05 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 48 (EL48) 植え込み型除細動器: 最近の展開
演者 栗田 隆志(近畿大学医学部附属病院心臓血管センター)
座長 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室)

3月10日(金) 15:35～16:05 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 49 (EL49) 新生児の呼吸管理
演者 長谷川 久弥(東京女子医科大学東医療センター新生児科)
座長 多賀 直行(自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児手術・集中治療部)

3月10日(金) 16:10～16:40 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 50 (EL50) 日本版栄養療法ガイドラインとSCCM/ASPENガイドライン2016を比較する
演者 松田 兼一(山梨大学医学部救急集中治療医学講座)
座長 小谷 穰治(兵庫医科大学救急・災害医学)

3月10日(金) 16:45～17:15 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 51 (EL51) 臨床研究における統計の実践
演者 奥田 千恵子(横浜薬科大学薬学教育センター医療統計学)
座長 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

3月10日(金) 17:20～17:50 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育講演 52 (EL52) J-PAD ガイドラインの考え方と臨床応用
演者 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)
座長 鶴田 良介(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)

3月10日(金) 9:00～10:00 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
教育講演 53 (EL53) ICUにおける体液管理
座長 太田 稔(北海道大学病院ME機器管理センター)

EL53-1 ICUにおける体液管理
演者 土井 研人(東京大学医学部救急科)
EL53-2 小児は“小さな大人”としてICU管理が可能か? ―輸液療法・体液管理編―
演者 谷 昌憲(埼玉県立小児医療センター集中治療科)

3月10日(金) 10:05～10:35 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
教育講演 54 (EL54) Critical Care における血行動態モニタリング
演者 三木 隆弘(日本大学病院臨床工学室)
座長 千原 伸也(札幌医科大学附属病院臨床工学部)

3月10日(金) 10:40～11:50 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール

教育講演 55 (EL55) 人工呼吸器設定に生かす自発呼吸のアセスメント、急変を未然に防ぐ自発呼吸のアセスメント
座長 寺島 斉(JCHO北海道病院ME部)

EL55-1 成人における人工呼吸管理下の自発呼吸のアセスメント
演者 梶原 吉春(東大和病院臨床工学科)

EL55-2 小児および新生児における人工呼吸器下の自発呼吸のアセスメント
演者 松井 晃(総合母子保健センター愛育病院臨床工学科)

3月10日(金) 13:50～15:10 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール

教育講演 56 (EL56) 人工呼吸療法の特殊管理(吸入麻酔、NO、ヘリウム、窒素(低酸素療法))
座長 松山 法道(山口大学医学部附属病院ME機器管理センター)

EL56-1 成人心臓外科手術における周術期肺高血圧症に対する一酸化窒素吸入療法の現状
演者 若松 慎人(順天堂医院臨床工科学)

EL56-2 新生児小児に対するNO吸入療法に関する理論と実際
演者 須賀 里香(埼玉医科大学総合医療センター臨床工科学部)

EL56-3 低濃度酸素吸入療法(窒素吸入療法)とは
演者 布村 仁亮(茨城県立こども病院臨床工科学)

EL56-4 吸入麻酔薬は小児気管支喘息重症発作の救世主となりうるか?
演者 櫻井 淑男(埼玉医科大学総合医療センター小児救命救急センター)

3月10日(金) 15:15～15:45 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール

教育講演 57 (EL57) 人工呼吸器離脱後の呼吸サポート
演者 石井 宣大(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター臨床工科学部)
座長 浦崎 伸吾(JR札幌病院臨床工科学)

3月10日(金) 9:55～10:25 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール

教育講演 58 (EL58) ICUにおけるリスクマネジメント
演者 中嶋 辰徳(大分大学医学部附属病院)
座長 大西 芳明(徳島大学病院診療支援部臨床工学技術部門)

3月10日(金) 10:35～11:05 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 59 (EL59) 人工呼吸器離脱と看護
演者 明神 哲也(東京医科大学病院看護部)
座長 橋本 良子(岩手医科大学附属病院看護部東5階病棟)

3月10日(金) 11:10～11:40 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

教育講演 60 (EL60) 重症患者の回復意欲を引き出すケア
演者 北村 愛子(大阪府立大学大学院看護学研究科)
座長 鈴木 智恵子(日本医科大学付属病院看護部)

3月10日(金) 15:25～15:55 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 61 (EL61) せん妄とリハビリテーション
演者 櫻本 秀明(筑波大学附属病院集中治療室)
座長 古賀 雄二(亀田医療大学成人看護学)

3月10日(金) 16:00～16:30 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 62 (EL62) ICUでの摂食嚥下臨床 食べるタイミングはいつ?
演者 中山 剛志(日本福祉教育専門学校言語聴覚療学科、杏林大学医学部付属病院摂食嚥下センター)
座長 堤 昌恵(北海道大学附属病院リハビリテーション部)

3月10日(金) 16:35～17:05 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 63 (EL63) 人工呼吸器装着患者を歩行させる時に知っておくべきリスク管理
演者 長谷川 隆一(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター救急部・集中治療室)
座長 平澤 純(公立陶生病院中央リハビリテーション部)

3月10日(金) 17:10～17:40 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 64 (EL64) ICUでの電気刺激療法の適応と禁忌について
演者 神谷 健太郎(北里大学病院リハビリテーション部)
座長 有蘭 信一(聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部)

3月11日(土) 8:50～9:20 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間

教育講演 65 (EL65) 大規模災害と集中治療

演者 住田 臣造(旭川赤十字病院救命救急センター救急科)

座長 小井土 雄一(国立病院機構災害医療センター救急部)

3月11日(土) 9:25～9:55 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間

教育講演 66 (EL66) 敗血症性急性腎障害 (Septic AKI) ～腎の管理と全身管理と血液浄化～

演者 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

座長 片山 浩(川崎医科大学附属川崎病院麻酔集中治療医学)

3月11日(土) 10:00～10:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間

教育講演 67 (EL67) アルブミン療法の最新情報

演者 安村 敏(富山大学附属病院検査・輸血細胞治療部)

座長 天谷 文昌(京都府立医科大学麻酔科学教室)

3月11日(土) 8:50～9:20 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 68 (EL68) 声門上器具は本邦救急部・集中治療部で適切に使われているか？

演者 大野 雄康^{1,2}, 篠原 一彰²(1.福島県立医科大学救命救急センター, 2.太田西ノ内病院麻酔科/救命救急センター)

座長 今泉 均(東京医科大学麻酔学分野・集中治療部)

3月11日(土) 9:25～9:55 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 69 (EL69) 臓器不全に対する血液浄化療法

演者 升田 好樹¹, 巽 博臣¹, 高橋 科那子¹, 千原 伸也²(1.札幌医科大学医学部集中治療医学, 2.札幌医科大学附属病院臨床工芸学)

座長 今泉 均(東京医科大学麻酔学分野・集中治療部)

3月11日(土) 10:00～10:30 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 70 (EL70) Glycocalyx の基礎と臨床

演者 飯島 毅彦(昭和大学歯学部全身管理歯科学講座歯科麻酔科学部門)

座長 射場 敬明(順天堂大学医学部附属順天堂医院救急・災害医学)

3月11日(土) 10:35～11:05 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間

教育講演 71 (EL71) 5学会合同 AKI 診療ガイドライン

演者 土井 研人(東京大学医学部救急科)

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

3月11日(土) 9:25～9:55 第15会場 プリンスホテル国際館バミール 大沼・洞爺・支笈

教育講演 72 (EL72) 重症患者の栄養療法とリハビリテーション

演者 小谷 穠治, 白井 邦博(兵庫医科大学災害救急医学)

座長 巽 博臣(札幌医科大学医学部集中治療医学)

3月11日(土) 10:00～10:30 第15会場 プリンスホテル国際館バミール 大沼・洞爺・支笈

教育講演 73 (EL73) 術前フレイルが術後リハビリテーションに与える影響

演者 飯田 有輝(JA愛知厚生連海南病院リハビリテーション科)

座長 西 信一(兵庫医科大学大病院集中治療部)

3月11日(土) 9:45～10:15 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 74 (EL74) 早期リハビリテーションと腸管運動

演者 森沢 知之¹, 西 信一²(1.兵庫医療大学リハビリテーション学部, 2.兵庫医科大学病院集中治療部)

座長 高田 順子(東京ベイ・浦安市川医療センターリハビリテーション室)

3月11日(土) 10:20～10:50 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 75 (EL75) 循環指標から早期リハビリテーションの開始と中止を考える

演者 大塚 将秀(横浜市立大学附属市民総合医療センター集中治療部)

座長 小谷 達(昭和大学医学部麻酔科学講座)

3月11日(土) 10:55～11:25 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路

教育講演 76 (EL76) 重症広範灼傷とリハビリテーションー QOL を視野に入れた早期介入ー

演者 木村 雅彦(北里大学医療衛生学部理学療法学専攻)

座長 横山 仁志(聖マリアンナ医科大学病院)

企画セミナー

3月9日(木) 9:00～11:00 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール

企画セミナー1 外傷性凝固障害の病態と治療

座長 久志本 成樹(東北大学大学院医学系研究科・医学部救急医学分野)

SS1-1 外傷性凝固障害とDIC

演者 早川 峰司(北海道大学病院先進急性期医療センター)

SS1-2 重症外傷に対する Damage Control Surgery

演者 溝端 康光(大阪市立大学大学院医学研究科救急医学)

SS1-3 permissive hypotension

演者 臼井 章浩(堺市立総合医療センター救急外科)

SS1-4 外傷性凝固障害時の血漿・血小板輸血の位置づけ

演者 石倉 宏恭(福岡大学医学部救命救急医学)

SS1-5 外傷性凝固障害治療におけるフィブリノゲン製剤とプロトロンビン複合体製剤(PCC)

演者 岡本 好司¹, 田口 健蔵²(1.北九州市立八幡病院外科, 2.北九州市立八幡病院救命救急センター)

SS1-6 外傷性凝固障害とトラネキサム酸

演者 山川 一馬(大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター)

3月9日(木) 15:55～16:55 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

企画セミナー2 肺血栓塞栓症と深部静脈血栓症

座長 山本 剛(日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科)

SS2-1 PE/DVTの診断

演者 松田 明正(三重大学大学院循環器・腎臓内科学)

SS2-2 肺血栓塞栓症と深部静脈血栓症の血液学的診断と治療モニター

演者 和田 英夫(三重大学医学部検査医学)

SS2-3 肺血栓塞栓症の画像診断

演者 田島 廣之¹, 金城 忠志¹, 竹ノ下 尚子¹, 一色 彩子², 市川 太郎², 佐藤 直樹³(1.日本医科大学武蔵小杉病院血管内・低侵襲治療センター, 2.日本医科大学武蔵小杉病院放射線科, 3.日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科)

3月9日(木) 9:00～10:00 第3会場 ロイトン札幌 エンブレホール

企画セミナー3 RRS/GSA 委員会企画セミナー

座長 安宅 一見(奈良県総合医療センター集中治療部)

中川 聡(国立成育医療研究センター集中治療科)

SS3-1 Global Sepsis Alliance (GSA) とは

演者 中川 聡(日本集中治療医学会 Global Sepsis Alliance 委員会)

SS3-2 2016年度における Global Sepsis Alliance 委員会の取り組み

演者 松田 直之, 井上 茂亮, 大野 博司, 垣花 泰之, 川崎 達也, 松嶋 麻子, 明神 哲也, 中川 聡, 丸藤 哲(日本集中治療医学会 GSA 委員会)

SS3-3 RRS 検討委員会の取り組み

演者 藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学救急医学)

SS3-4 レジストリから検討する敗血症における Rapid Response System の役割と早期介入における問題点

演者 内藤 貴基¹, In-Hospital Emergency Registry in Japan コラボレーター², 安宅 一見³, 藤谷 茂樹⁴(1.東京ベイ浦安市川医療センター救急・集中治療科, 2.日本院内救急委員会, 3.奈良県総合医療センター集中治療部, 4.聖マリアンナ医科大学救急医学)

3月9日(木) 10:50～12:10 第3会場 ロイトン札幌 エンブレホール

企画セミナー4 薬剤師と考える感染症治療

座長 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

入江 利行(小倉記念病院薬剤部)

SS4-1 抗MRSA薬による抗菌薬治療

演者 座間味 義人^{1,2}, 阿部 奈都美¹, 近藤 正輝¹, 武智 研志¹, 今西 正樹¹, 中村 敏己¹, 寺岡 和彦¹, 石澤 啓介^{1,2}(1.徳島大学病院薬剤部, 2.徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学)

SS4-2 アミノグリコシド系薬による抗菌薬治療

演者 安藝 敬生(長崎大学病院薬剤部)

SS4-3 重症病態における抗菌薬投与量

演者 前田 幹広(聖マリアンナ医科大学病院薬剤部)

SS4-4 急性腎障害における抗菌薬投与量

演者 添田 博(東京医科大学病院薬剤部)

3月9日(木) 15:30～16:50 第3会場 ロイトン札幌 エンブレスホール
企画セミナー5 集中治療と臓器連関

- 座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
- SS5-1 急性心不全における心腎連関
演者 畑 典武(日本医科大学千葉北総病院集中治療室)
- SS5-2 全身病として捉える COPD
演者 安斉 俊久(国立循環器病研究センター心臓血管内科)
- SS5-3 心不全患者における睡眠時呼吸不安定性の病態生理
演者 麻野井 英次(射水市民病院循環器内科)
- SS5-4 肝腎症候群の病態と治療
演者 遠山 直志^{1,2}, 北島 信治¹, 古市 賢吾¹, 谷口 巧², 和田 隆志¹(1.金沢大学附属病院腎臓内科, 2.金沢大学附属病院集中治療部)

3月9日(木) 9:00～10:20 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
企画セミナー6 頭部外傷の集中治療

- 座長 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
- SS6-1 頭部外傷の画像診断
演者 吉矢 和久(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- SS6-2 頭部外傷の鎮痛・鎮静と抗痙攣療法
演者 櫻井 淳(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
- SS6-3 外傷性凝固障害を伴う重症頭部外傷の病態と対処法:臨牀的考察と治療戦略について
演者 萩原 靖, 松岡 哲也(りんくう総合医療センター高度脳損傷・脳卒中センター)
- SS6-4 軽症頭部外傷の対応, 管理と病態生理
演者 宮内 崇¹, 戸谷 昌樹¹, 藤田 基¹, 小田 泰崇¹, 末廣 栄一^{1,2}, 鶴田 良介¹(1.山口大学医学部附属病院先進救急医療センター, 2.山口大学医学部附属病院脳神経外科)

3月9日(木) 9:00～10:20 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
企画セミナー7 ICUでの消化器合併症の予防と対策

- 座長 真弓 俊彦(産業医科大学救急医学)
- SS7-1 ICUにおける急性胆道炎に対するドレナージ治療
演者 糸井 隆夫¹, 内野 博之²(1.東京医科大学消化器内科学分野, 2.東京医科大学麻酔科学分野)
- SS7-2 USによる診断
演者 畠 二郎(川崎医科大学検査診断学)
- SS7-3 ICU重症管理中に起こりえる消化器合併症とその対策
演者 小豆畑 丈夫^{1,2}, 河野 大輔¹, 小松 智英¹, 桑名 司¹, 杉田 篤紀¹, 木下 浩作¹(1.日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 2.小豆畑病院救急・総合診療科)
- SS7-4 非閉塞性腸間膜虚血症(NOMI)の診断と治療
演者 鈴木 修司(東京医科大学茨城医療センター消化器外科)

3月9日(木) 13:50～15:50 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
企画セミナー8 神経集中治療の進歩

- 座長 黒田 泰弘(香川大学医学部・医学系研究科救急災害医学)
- SS8-1 虚血性細胞死の病態生理
演者 内野 博之(東京医科大学病院麻酔科)
- SS8-2 外傷性脳損傷の病態生理と集中治療
演者 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
- SS8-3 心停止後患者に対する体温管理療法
演者 福田 龍将(ハーバード大学救急医学蘇生科学センター)
- SS8-4 頭部外傷治療における Targeted Temperature Management の趨勢
演者 横堀 将司^{1,2}, 金谷 貴大^{1,2}, 山口 昌紘^{1,2}, 五十嵐 豊^{1,2}, 恩田 秀賢^{1,2}, 荒木 尚^{1,2}, 布施 明^{1,2}, 横田 裕行^{1,2}(1.日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野, 2.日本医科大学付属病院高度救命救急センター)
- SS8-5 神経集中医療の展望
演者 黒田 泰弘(香川大学医学部救急災害医学)

3月9日(木) 15:55～17:15 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
企画セミナー9 Acute care surgery と集中治療

- 座長 大友 康裕(東京医科歯科大学救急災害医学分野)
- SS9-1 Acute care surgery の意義
演者 益子 邦洋(南多摩病院)
- SS9-2 Abdominal compartment syndrome, open abdomen management と集中治療
演者 織田 順(東京医科大学救急・災害医学分野)

- SS9-3 大量出血時の輸血とDICの集中治療
 演者 岡本 好司¹, 田口 健蔵²(1.北九州市立八幡病院消化器・肝臓病センター, 2.北九州市立八幡病院救命救急センター)
- SS9-4 初療室での damage control surgery
 演者 松本 尚(日本医科大学救急医学)

3月9日(木) 9:00～11:30 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
 企画セミナー10 呼吸療法について

- 座長 大宮 裕樹(KKR札幌医療センター臨床工学科)
 寒河江 磨(北海道大学病院ME機器管理センター)
- SS10-1 呼吸療法の概要(侵襲的陽圧換気, NPPV, 酸素療法, 臨床工学技士の役割)
 演者 相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)
- SS10-2 人工呼吸の導入—導入時のチェックポイントと人工呼吸器の初期設定—
 演者 林 久美子(岡山大学病院臨床工学部)
- SS10-3 NPPVのあれこれ
 演者 石橋 一馬(西医療センター臨床工学会)
- SS10-4 人工呼吸器からの離脱
 演者 相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)

3月9日(木) 13:50～15:40 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
 企画セミナー11 補助循環装置について

- 座長 加藤 伸彦(北海道大学病院ME機器管理センター)
- SS11-1 LV unloadingという視点に基づく心原性ショック合併急性心筋梗塞に対する補助循環装置への考察
 演者 鈴木 誠(榊原記念病院循環器内科)
- SS11-2 IABPの現状と未来
 演者 高橋 由典(杏林大学医学部付属病院臨床工学会)
- SS11-3 ECPRにおけるV-A ECMO(PCPS)
 演者 三木 隆弘(日本大学病院臨床工学会)

3月9日(木) 15:45～18:15 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
 企画セミナー12 血液浄化療法について

- 座長 植村 進(日鋼記念病院臨床工学会)
 土濃塚 広樹(札幌北楡病院臨床工学技術科)
- SS12-1 血液浄化療法の概要(IRRT(HD), CRRT, SLED)
 演者 山香 修(久留米大学病院臨床工学センター)
- SS12-2 持続腎代替療法の開始と施行中の管理
 演者 山香 修(久留米大学病院臨床工学センター)
- SS12-3 PMX-DHPの基礎と施行時の注意点
 演者 森實 雅司(済生会横浜市東部病院臨床工学部)
- SS12-4 血漿交換療法について
 演者 大久保 淳¹, 倉島 直樹¹, 野田 明里¹, 佐藤 由利¹, 岡戸 丈和²(1.東京医科歯科大学医学部付属病院MEセンター, 2.東京医科歯科大学医学部附属病院腎臓内科)

3月10日(金) 8:30～9:50 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
 企画セミナー13 急性心不全の集中治療

- 座長 高山 守正(榊原記念病院循環器内科)
- SS13-1 最新の病態評価方法
 演者 石原 嗣郎, 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科)
- SS13-2 Ejection Fractionの保持された心不全: 病態, 診断, 治療
 演者 山本 博之(成田富里徳洲会病院循環器内科)
- SS13-3 心不全患者への呼吸管理の要点
 演者 小谷 透(昭和大学医学部麻酔科学講座)
- SS13-4 急性心不全における最新の補助循環療法を考える
 演者 大谷 朋仁¹, 澤 芳樹², 坂田 泰史¹(1.大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学, 2.大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科学)

3月10日(金) 15:25～17:25 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
 企画セミナー14 ARDSの最新情報

- 座長 氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)
- SS14-1 病態生理と診断: ARDSという包括的概念の価値を問う
 演者 讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

- SS14-2 ARDSの病態を画像でどう解釈するか？
演者 松本 純一(聖マリアンナ医科大学救急医学)
- SS14-3 ARDSの人工呼吸管理
演者 落合 亮一(東邦大学医学部麻酔科学講座)
- SS14-4 ARDSとECMOの管理
演者 市場 晋吾, 梅井 菜央(日本医科大学附属病院外科系集中治療科)
- SS14-5 ARDSに対する薬物療法の最新知識
演者 中根 正樹(山形大学医学部附属病院高度集中治療センター)
- SS14-6 腹臥位人工呼吸の現状
演者 七戸 康夫(国立病院機構北海道医療センター救命救急センター救急科)

3月10日(金) 8:50～10:30 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

企画セミナー15 血液凝固線溶モニタリング

- 座長 香取 信之(慶應義塾大学病院麻酔科)
小川 覚(京都府立医科大学医学研究科麻酔科学教室)
- SS15-1 周術期の血液凝固ポイントオブケアモニタリング
演者 小高 光晴(東京女子医科大学東医療センター麻酔科)
- SS15-2 トロンビン生成試験(TGT)を用いた凝固線溶動態の評価
演者 松本 智子^{1,2}, 野上 恵嗣², 石原 卓², 嶋 緑倫^{1,2} (1.奈良県立医科大学血友病治療・病態解析学講座, 2.奈良県立医科大学小児科)
- SS15-3 外傷性凝固障害とviscoelastic device
演者 阪本 雄一郎(佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- SS15-4 Viscoelastic Deviceを用いた開心術の麻酔管理
演者 坪川 恒久(東京慈恵会医科大学麻酔科学講座麻酔部)
- SS15-5 肝移植手術とViscoelastic Haemostatic Assays (VHAs)
演者 武富 太郎(野崎徳洲会病院麻酔科)

3月10日(金) 10:35～11:55 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

企画セミナー16 急性肝不全の集中治療

- 座長 小池 薫(京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学)
- SS16-1 急性肝不全と血液凝固異常, 抗凝固療法
演者 持田 智(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科)
- SS16-2 急性肝不全に対する血液浄化療法の理論的根拠と実際
演者 井上 和明(昭和大学藤が丘病院消化器内科)
- SS16-3 肝再生を目指したHGFの臨床開発
演者 井戸 章雄^{1,2}, 森内 昭博¹, 小田 耕平², 坪内 博仁^{2,3} (1.鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学, 2.鹿児島大学大学院医歯学総合研究科HGF組織修復・再生医療学講座, 3.鹿児島市立病院)
- SS16-4 栄養管理の実際と分岐鎖アミノ酸の是非
演者 遠藤 龍人, 宮本 康弘, 滝川 康裕(岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野)

3月10日(金) 13:50～15:50 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

企画セミナー17 重症病態と栄養管理

- 座長 小谷 横治(兵庫医科大学救急・災害医学)
- SS17-1 重症病態における経腸栄養の考え方と実際
演者 東別府 直紀(神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科)
- SS17-2 重症患者における静脈栄養: 考え方と実際
演者 海塚 安郎(製鉄記念八幡病院救急・集中治療部)
- SS17-3 ペプチド栄養剤の最新情報
演者 堤 保夫¹, 堤 理恵², 西村 匡司³ (1.徳島大学大学院医歯薬学総合研究部麻酔・疼痛治療医学分野, 2.徳島大学大学院医歯薬学総合研究部代謝栄養学分野, 3.徳島大学大学院医歯薬学総合研究部救急集中治療医学分野)
- SS17-4 脂肪乳剤の基礎と使用の実際
演者 神應 知道(北里大学医学部救命救急医学)
- SS17-5 n-3系多価不飽和脂肪酸の使用の実際
演者 白井 邦博(兵庫医科大学救急・災害医学)
- SS17-6 プロ・ブレ・シンバイオティクス
演者 清水 健太郎(大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学救急医学)

3月10日(金) 16:35～17:55 第3会場 ロイトン札幌 エンブレホール
企画セミナー18 大量出血の病態生理と輸血戦略

- 座長 外 須美夫(九州大学大学院医学研究院麻酔・蘇生学)
- SS18-1 出血性ショックの病態生理
演者 安田 智嗣, 久保 祐輝, 馬場 敬太, 中 弁護, 新門 翠, 谷口 淳一郎, 二本 貴弘, 山口 桂司, 有嶋 拓郎, 垣花 泰之(鹿児島大学病院集中治療部)
- SS18-2 大量出血における, 血小板・凝固モニタリング
演者 小川 寛(京都府立医科大学医学研究科麻酔科学教室)
- SS18-3 産科的大量出血の病態と対策
演者 奥富 俊之(北里大学病院周産母子成育医療センター産科麻酔部門)
- SS18-4 小児肝臓移植の術中輸血管理の検討
演者 馬場 千晶, 行正 翔, 糟谷 周吾, 遠山 悟史, 伊東 祐之, 田村 高子, 鈴木 康之(国立成育医療センター手術・集中治療部麻酔科)

3月10日(金) 15:55～17:15 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
企画セミナー19 集中治療室における専任薬剤師

- 座長 志馬 伸朗(広島大学大学院救急集中治療医学)
前田 幹広(聖マリアンナ医科大学病院薬剤部)
- SS19-1 基幹教育病院における薬剤師の役割
演者 畠井 浩子, 佐藤 智人, 吉川 博, 福島 隆宏, 松尾 裕彰(広島大学病院薬剤部)
- SS19-2 大学病院の集中治療室専任薬剤師に期待すること
演者 太田 浩平(広島大学大学院救急集中治療医学)
- SS19-3 京都桂病院ICU/CCUにおける薬剤師の役割
演者 野崎 歩¹, 溝淵 正寛²(1.京都桂病院薬剤科, 2.京都桂病院心臓血管センター)
- SS19-4 集中治療領域におけるチーム医療を支える臨床薬剤師への期待
演者 溝淵 正寛(京都桂病院心臓血管センター内科)

3月10日(金) 9:00～10:20 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
企画セミナー20 DIC診断と治療の進歩

- 座長 池田 寿昭(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)
- SS20-1 全重症度敗血症の解析から示された, 「急性期DIC診断基準」の意義
演者 小豆畑 丈夫^{1,2}, 中村 和裕¹, 河野 大輔¹, 桑名 司¹, 小松 智英¹, 古川 誠¹, 木下 浩作¹(1.日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 2.小豆畑病院救急・総合診療科)
- SS20-2 敗血症におけるDIC治療の意義
演者 小倉 裕司¹, 梅村 稔¹, 山川 一馬², 吉村 旬平³(1.大阪大学高度救命救急センター, 2.大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター, 3.堺市立総合医療センター外科)
- SS20-3 「日本版敗血症診療ガイドライン」におけるアンチトロンビンの推奨
演者 射場 敏明¹, 小倉 裕司², 松田 直之³, 松嶋 麻子⁴, 澤村 淳⁵, 廣瀬 智也⁶, 坂本 壮⁷, 山川 一馬⁸(1.順天堂大学医学部救急・災害医学, 2.大阪大学医学部付属病院救命救急センター, 3.名古屋大学大学院医学研究科救急集中治療医学, 4.名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学, 5.北海道大学病院先進急性期医療センター, 6.大阪警察病院救命救急科, 7.順天堂大学医学部付属練馬病院救急・集中治療科, 8.大阪府立急性期・総合医療センター救急診療科)
- SS20-4 敗血症性DICに対する遺伝子置換トロンボモジュリン製剤
演者 山川 一馬(大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター)

3月10日(金) 10:25～12:05 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
企画セミナー21 高齢化社会の急性期医療

- 座長 齋藤 繁(群馬大学大学院医学系研究科医学部医学科麻酔神経科学)
- SS21-1 地域包括ケアシステムでの急性期医療, 災害時医療
演者 太田 祥一(東京医科大学救急・災害医学分野)
- SS21-2 高齢化社会の医療体制
演者 高橋 泰(国際医療福祉大学医療福祉学部)
- SS21-3 高齢者救急医療—フレイルの視点から
演者 会田 薫子(東京大学大学院人文社会系研究科上廣死生学・応用倫理講座)
- SS21-4 POLST作成ガイダンスと集中治療
演者 貝沼 関志¹, 鈴木 章悟^{1,2}, 市川 崇³, 石田 祐基³, 青山 正², 水野 祥子², 平井 昂宏², 林 智子², 竹市 広², 西脇 公俊²(1.名古屋大学医学部附属病院外科系集中治療部, 2.名古屋大学医学部附属病院麻酔科)
- SS21-5 術後認知機能障害と集中治療
演者 河野 崇, 西垣 厚, 山中 大樹, 青山 文, 立岩 浩規, Fabricio locatelli, 横山 正高(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

3月10日(金) 13:50～15:50 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間

企画セミナー 22 敗血症と臓器不全

- 座長 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)
- SS22-1 敗血症における腎障害の役割
演者 土井 研人(東京大学医学部救急科)
- SS22-2 敗血症性脳症(敗血症関連脳障害)
演者 小田 泰崇, 藤田 基, 鶴田 良介(山口大学大学院医学系研究科救急・総合診療医学講座)
- SS22-3 敗血症性心機能障害の発症メカニズムと治療戦略
演者 垣花 泰之(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科救急・集中治療医学分野)
- SS22-4 敗血症性ARDS
演者 藤島 清太郎(慶應義塾大学医学部総合診療教育センター)
- SS22-5 敗血症性肝障害
演者 鍋田 雅和¹, 高須 修¹, 萬木 真理子¹, 平湯 恒久¹, 福田 理史², 森田 敏夫¹, 中村 篤雄¹, 宇津 秀晃¹, 山下 典雄¹(1.久留米大学医学部救急医学講座, 2.久留米大学病院高度救命救急センター)
- SS22-6 敗血症性血管内皮細胞傷害
演者 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

3月10日(金) 16:00～18:00 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間

企画セミナー 23 集中治療と感染症

- 座長 藤島 清太郎(慶應義塾大学医学部総合診療教育センター)
- SS23-1 敗血症と免疫障害
演者 武山 直志(愛知医科大学医学部救命救急科)
- SS23-2 カテーテル関連血流感染の診断と対策
演者 井上 貴昭, 松本 佑啓, 小山 泰明, 榎本 有希, 下條 信威, 河野 了(筑波大学医学医療系救急・集中治療医学)
- SS23-3 集中治療領域における Antifungal stewardship ―侵襲下の薬物動態と抗真菌薬投与―
演者 佐々木 淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)
- SS23-4 Critically ill 患者における抗菌薬の薬物動態と適切な投与設計
演者 竹末 芳生(兵庫医科大学感染制御学)
- SS23-5 外科的感染症のDNA・血清診断の有用性
演者 小野 聡(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)
- SS23-6 重症・難治性感染症の感染予防対策
演者 竹村 弘(聖マリアンナ医科大学病院感染制御部, 聖マリアンナ医科大学微生物学)

3月10日(金) 9:00～9:40 第7会場 ホテルさっぽろ芸文館 蓬莱の間

企画セミナー 24 急性期医療と漢方診療

- 座長 太田 祥一(東京医科大学救急医学)
- SS24-1 急性期医療と漢方 ―痛みに関連して―
演者 丸山 一男(三重大学医学部麻酔集中治療学)
- SS24-2 急性期医療と漢方診療
演者 中永 士師明(秋田大学大学院医学系研究科医学専攻救急・集中治療医学講座)

3月11日(土) 9:00～10:20 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

企画セミナー 25 急性中毒の集中治療

- 座長 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座)
- SS25-1 わが国における新しい中毒解毒・拮抗剤: この10年間の進歩
演者 須崎 伸一郎¹, 黒木 由美子², 遠藤 容子²(1.武蔵野赤十字病院救命救急センター, 2.日本中毒情報センター)
- SS25-2 Lipid resuscitation: より広い臨床応用を目指して
演者 小田 裕(大阪市立総合医療センター麻酔科)
- SS25-3 重症急性中毒と血液浄化療法 ～experienceの集積から新たなevidenceへ～
演者 吉永 雄一, 澤野 宏隆, 奥 比呂志, 佐藤 秀峰, 小濱 圭祐, 大谷 尚之, 大場 次郎, 伊藤 裕介, 夏川 知輝, 林 靖之(大阪府済生会千里病院千里救命救急センター)
- SS25-4 急性危険下ドラッグ中毒の現状: 合成薬物からカフェインまで
演者 上條 吉人(埼玉医科大学病院急患センターER・中毒センター)

3月11日(土) 10:25～11:25 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

企画セミナー 26 敗血症患者の循環管理

- 座長 垣花 泰之(鹿児島大学病院救急・集中治療部)
- SS26-1 敗血症の循環管理におけるEGDTの役割
演者 松田 明久(日本医科大学千葉北総病院外科・消化器外科)
- SS26-2 敗血症患者にカテコラミンを使用する上でのポイント
演者 松嶋 麻子(名古屋大学大学院医学研究科先進急性期医療学)

SS26-3 輸液反応性のモニタリングの限界

演者 櫻谷 正明, 吉田 研一, 河村 夏生, 筒井 徹 (JA広島総合病院救急・集中治療科)

3月11日(土) 9:00～10:20 第3会場 ロイトン札幌 エンブレスホール
企画セミナー 27 観察研究を計画しよう

座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究院救急集中治療医学)

SS27-1 アウトカム: How to define meaningful outcome

演者 鈴木 聡(岡山大学病院集中治療部)

SS27-2 交絡について考えよう

演者 井澤 純^{1,2} (1. 東京慈恵会医科大学麻酔科学講座集中治療部, 2. 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻予防医療学分野)

SS27-3 対象患者数とPower: How big is enough?

演者 江本 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

SS27-4 テーマを見つける+倫理委員会に出す

演者 志馬 伸朗(広島大学大学院救急集中治療医学)

3月11日(土) 9:00～9:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
企画セミナー 28 JIPADをはじめよう

座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

SS28-1 委員会報告, ゲートウェイを使う

演者 内野 滋彦(東京慈恵会医科大学附属病院麻酔科集中治療部)

SS28-2 こんなに便利なJIPAD

演者 橋場 英二(弘前大学医学部附属病院集中治療部)

SS28-3 当院でのJIPAD 運営状況

演者 内田 雅俊(獨協医科大学救急医学講座)

3月11日(土) 10:00～11:30 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
企画セミナー 29 臨床研究のパワーを考える

座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

SS29-1 研究のパワーをどのように算出するのか?

演者 奥田 千恵子(横浜薬科大学薬学教育センター医療統計学)

SS29-2 少ないn数で大きなpowerを得る方法

演者 江本 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

SS29-3 Big power database としてのJIPAD

演者 内野 滋彦(東京慈恵会医科大学附属病院麻酔科集中治療部)

基礎セミナー

3月9日(木) 16:00～17:00 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
基礎セミナー ECMOの物品選択・ブライミング・安全装置・管理指標

座長 原田 俊和(熊本大学病院医療技術部ME機器センター)

BS1-1 ECMOのモニタリングと安全管理

演者 千葉 二三夫(手稲漢仁会病院臨床工学部)

BS1-2 補助人工心臓の原理と臨床

演者 寒河江 磨(北海道大学病院ME機器管理センター)

交流集会

3月9日(木) 16:35～17:35 第14会場 プリンズホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪
交流集会 1 集中治療領域で特定行為研修をどう活用する

座長 山口 弘子(名古屋大学医学部附属病院看護部)

井村 久美子(中頭病院看護部)

EX1-1 集中治療領域における特定行為研修制度の効果的な活用

演者 木澤 見代(日本看護協会看護研修学校)

EX1-2 特定行為研修修了後の臨床現場での活動と課題について

演者 増山 純二(長崎みなとメディカルセンター市民病院)

EX1-3 集中治療領域で特定行為研修をどう活用する: 看護管理者の立場から

演者 道又 元裕(杏林大学医学部附属病院)

3月10日(金) 15:25～16:25 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪
交流会2 口腔ケアガイドラインの活用

座長 山中 真知子(京都赤十字病院看護部)
窪地 洋平(KKR札幌医療センター看護部)
コメンテーター 明神 哲也(東京医科大学病院看護部)

EX2-1 人工呼吸器関連肺炎予防のための気管挿管患者の口腔ケア実践ガイド

演者 山口 典子¹、伊藤 貴公²、岸本 裕允³、末信 正嗣⁴、橋本 悟⁵、明神 哲也⁶、山中 真知子⁷(1.長崎大学病院看護部、
2.平塚共済病院、3.兵庫医科大学病院歯科口腔外科、4.兵庫医科大学病院看護部、5.京都府立医科大学附属
病院集中治療部、6.東京医科大学病院看護部、7.京都第一赤十字病院)

EX2-2 当院集中治療室における口腔ケアの現状と今後の課題

演者 北別府 孝輔(倉敷中央病院集中医療センター)

3月10日(金) 16:30～17:30 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪
交流会3 事例を語り共有しよう

座長 仁科 典子(大阪警察病院看護部)
石川 幸司(北海道科学大学看護学科)

EX3-1 小児重症患者におけるComfortの促進と人工呼吸器離脱への看護—コンフリクトの回避とチーム医療の促進—

演者 辻尾 有利子(京都府立医科大学附属病院)

EX3-2 終末期の判断と治療方針の決定に難渋した事例

演者 村中 沙織(札幌医科大学附属病院高度救命救急センター看護室)

EX3-3 当部署のせん妄に対する取り組み

演者 門馬 康介(山形県立中央病院)

シンポジウム

3月9日(木) 14:20～15:50 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール

シンポジウム1 SIRSは死んだのか? Sepsis-3を批判的に吟味する

座長 武山 直志(愛知医科大学救命救急医学)
小倉 裕司(大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学救急医学)

SY1-1 市中肺炎患者におけるqSOFAとSIRS/既存の肺炎重症度スコアの予後予測精度比較

時間 史明¹、岡本 洋史²(1.倉敷中央病院呼吸器内科、2.聖路加国際大学臨床疫学センター)

SY1-2 救急患者におけるqSOFAとSIRSの要素を組み合わせた新しい転帰予測モデルの開発

原田 正公¹、山下 幾太郎²、江良 正³、田中 拓道⁴、狩野 亘平¹、山田 周¹、櫻井 聖大¹、北田 真己¹、芳賀 克夫²、高橋 毅¹
(1.国立病院機構熊本医療センター救命救急・集中治療部、2.国立病院機構熊本医療センター外科)

SY1-3 入室時急性期DICスコアと乳酸値を組み合わせた重症度分類は予後を予測できるか?

原 嘉孝、中村 藍、竹田 彩香、栗本 恭好、山添 泰佳、磯部 恵里、勝田 賢、川治 崇泰、栗山 直英、西田 修(藤田保健
衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

SY1-4 救急患者におけるqSOFAを用いた敗血症診断の有用性と問題点:sepsis registry委員会による後方視的検証

梅村 稔、小倉 裕司(大阪大学医学部付属病院高度救命救急センター)

SY1-5 院内感染症に対するqSOFAスコアの診断精度の検証

齋藤 伸行¹、八木 貴典¹、岡田 一宏¹、久城 正紀¹、松本 尚¹、横田 裕行²(1.日本医科大学千葉北総病院救命救急セン
ター、2.日本医科大学付属病院高度救命救急センター)

SY1-6 Sepsis-4に向けての新たなSIRS基準の樹立の必要性について

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

3月9日(木) 15:55～17:25 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール

シンポジウム2 集中治療に必要な循環器診療のアップデート(日本集中治療医学会・日本循環器学会ジョイントシンポジ
ウム)

座長 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室)
野々木 宏(静岡県立総合病院集中治療センター)

SY2-1 基調講演 今、求められる心血管集中治療は何か? ガイドラインにおける位置づけ

高山 守正(榊原記念病院循環器内科)

SY2-2 急性冠症候群の発症機序からみたCCUにおける監視の重要性

上田 恭敬(国立病院機構大阪医療センター循環器内科)

SY2-3 集中治療医が知っておくべき循環器救急のtips and tricks

伊藤 智範(岩手医科大学附属病院循環器内科)

SY2-4 ICUにおける心房細動への治療戦略

西山 慶(国立病院機構京都医療センター 救命救急科)

SY2-5 TAVIにおける集中治療とは？：ハートチームの重要性
白井 伸一¹, 羽生 道弥², 新井 善雄², 瀬尾 勝弘³, 角本 真一³, 林 昌臣¹, 三浦 瑞樹¹(1.小倉記念病院循環器内科, 2.小倉記念病院心臓血管外科, 3.小倉記念病院麻酔科集中治療部)

3月9日(木) 9:00～10:00 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB シンポジウム3 術後患者の予後を集中治療で改善する

座長 藤野 裕士(大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学講座麻酔集中治療医学)
江本 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

- SY3-1 術後循環動態を適正化するための治療戦略とは？
垣花 泰之(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科救急集中治療医学分野)
- SY3-2 術後呼吸器合併症への対策：非侵襲的陽圧換気と高流量酸素療法を中心に
大藤 純(徳島大学病院ER・災害医療診療部)
- SY3-3 術後認知機能障害を予防する
河野 崇, 西垣 厚, 山中 大樹, 青山 文, 立岩 浩規, Fabricio Locatelli, 横山 正尚(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)
- SY3-4 術後リハビリを進める
長谷川 隆一(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター救急・集中治療科)

3月9日(木) 10:05～11:35 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB シンポジウム4 臓器不全を科学する～基礎から臨床まで～

座長 小野 聡(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)
中田 孝明(千葉大学医学部附属病院救急科・集中治療部)

- SY4-1 RhsTMのHMGB1抑制による虚血性脳障害に対する有用性
仲村 佳彦, 入江 悠平, 川野 恭雅, 山崎 玲子, 西田 武司, 喜多村 泰輔, 石倉 宏恭(福岡大学病院救命救急センター)
- SY4-2 造影剤腎症をターゲットとした水素ガス吸入による新規予防法の開発—モデル動物を用いた検討—
本間 康一郎¹, 吉田 理², 山下 真帆², 林田 敬¹, 林 松彦², 佐々木 淳一¹(1.慶應義塾大学医学部救急医学教室, 2.慶應義塾大学医学部血液浄化・透析センター)
- SY4-3 臓器連関破綻からとらえた多臓器不全：多臓器連関の質的評価
浅田 敏文, 井口 竜太, 土井 研人, 森村 尚登(東京大学医学部附属病院救急部集中治療部)
- SY4-4 重症患者における新規心房細動の洞調律復帰が予後に与える影響
吉田 拓生¹, 内野 滋彦¹, 金子 貴久¹, 亀田 慎也¹, 齋藤 慎二郎¹, 遠藤 新大¹, 齋藤 敬太¹, 瀧浪 将典¹, 横田 泰佑², 藤井 智子³(1.東京慈恵会医科大学麻酔科学講座集中治療部, 2.獨協医科大学越谷病院麻酔科, 3.京都大学大学院医学研究科健康要因学講座 疫学・予防医療学分野)
- SY4-5 多臓器不全：敗血症腎傷害におけるβ2アドレナリン受容体活性の役割
中村 明夫¹, 宮川 誠²(1.帝京大学医学部小児科, 2.帝京大学中央動物実験施設)
- SY4-6 臓器不全としてのCritical illness polyneuropathyとGlycocalyxの変化
日野 博文¹, 三浦 亜里彩², 永田 美和¹(1.聖マリアンナ医科大学麻酔学教室, 2.金沢文庫病院麻酔科)
- SY4-7 Resolvin D2は熱傷敗血症ラットモデルにおいて肝・腎機能障害を予防する
井上 孝隆, 宮内 洋, 加藤 聡一郎, 庄司 高裕, 海田 賢彦, 樽井 武彦, 山口 芳裕(杏林大学医学部付属病院高度救命救急センター)

3月9日(木) 13:50～14:50 第3会場 ロイトン札幌 エンプレスホール シンポジウム5 CRRTにおける薬剤の用量調節

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
柴田 啓智(済生会熊本病院薬剤部)

- SY5-1 eGFRを利用した持続腎代替療法施行中の抗菌薬投与量調節法
山下 千鶴, 高木 沙央里, 柳 明男, 早川 聖子, 河田 耕太郎, 内山 社太, 原 嘉孝, 幸村 英文, 柴田 純平, 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
- SY5-2 CRRT施行におけるMEPMのPK/PDからみた抗菌薬投与量の考え方
升田 好樹, 栗 博臣, 数馬 聡, 高橋 科那子, 相坂 和貴子, 高桑 一登(札幌医科大学医学部集中治療医学)
- SY5-3 PK/PD解析に基づく持続的血液濾過透析(CHDF)施行患者に対するピアベネムの至適投与方法
赤下 学¹, 野田 透², 谷口 巧^{2,3}(1.金沢大学附属病院薬剤部, 2.金沢大学附属病院集中治療部, 3.金沢大学医薬保健研究域医学系麻酔・集中治療医学)
- SY5-4 持続的血液濾過透析施行患者におけるバンコマイシンのヘモフィルタークリアランスの評価と母集団解析
山崎 伸吾¹, 鈴木 達也¹, 建部 泉希², 服部 恵幸³, 藤吉 正哉², 渡邊 栄三³, 中村 貴子¹, 鈴木 貴明¹, 織田 成人³, 石井 伊都子^{1,2}(1.千葉大学医学部附属病院薬剤部, 2.千葉大学大学院薬学研究院医療薬学研究室, 3.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
- SY5-5 Clinical pharmacometrics-based TDMを活用した持続腎代替療法施行時のバンコマイシンの個別投与量最適化
尾田 一貴^{1,2}, 城野 博史^{1,2}, 蒲原 英伸³, 西 一彦⁴, 齋藤 秀之^{1,2}(1.熊本大学医学部附属病院薬剤部, 2.熊本大学大学院薬学教育部臨床薬物動態学, 3.熊本大学医学部附属病院集中治療部, 4.熊本大学医学部附属病院血液浄化部)

3月9日(木) 16:50～17:50 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
シンポジウム6 ARDS診療ガイドライン2016

- 座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)
- SY6-1 GRADE システムを用いたARDS診療ガイドライン2016
青木 善孝(静岡県立総合病院麻酔科・集中治療科)
- SY6-2 成人ARDS患者に対して腹臥位管理を行うべきか: GRADE システムに基づくシステムティックレビューと推奨
福田 龍将(ハーバード大学救急医学)
- SY6-3 コクランレビュー登録に際しての注意点(ガイドライン作成の観点から)
川口 敦(アルバータ大学小児集中治療科)
- SY6-4 ARDS診療ガイドライン作成の副産物: CQ2「成人ARDS患者の初期呼吸管理としてNPPVを行うべきか」論文の過程
熊澤 淳史¹, 近藤 豊², 川口 敦³, 瀬尾 龍太郎⁴, 橋本 悟⁵(1.堺市立総合医療センター集中治療科, 2.琉球大学大学院医学研究科救急医学講座, 3.アルバータ大学PICU, 公衆衛生大学院, 4.神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター, 5.京都府立医科大学付属病院集中治療部)
- SY6-5 ARDS診療ガイドライン2016の評価: アンケート結果から
讀井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

3月9日(木) 13:50～15:20 第7会場 ホテルさっぽろ芸文館 蓮葉の間
シンポジウム7 わが国の小児心移植医療における代替療法の適応と課題

- 座長 川崎 達也(静岡県立病院機構静岡県立こども病院小児集中治療科)
- 西村 奈穂(国立成育医療研究センター集中治療科)
- SY7-1 なぜ小児臓器提供は増加しないか
岡田 真人(聖隷福祉事業団本部)
- SY7-2 小児心臓移植の現状～日本人を日本人で救える世界を目指して～
坂口 平馬(国立循環器病研究センター小児循環器科)
- SY7-3 小児重症拡張型心筋症に対する血漿交換療法の短期的治療効果と長期予後
小泉 敬一¹, 戸田 孝子¹, 喜瀬 広亮¹, 河野 洋介¹, 須長 佑人¹, 森口 武史², 松田 兼一², 杉田 完爾¹, 星合 美奈子¹(1.山梨大学医学部小児科, 2.山梨大学医学部救急集中治療医学講座)
- SY7-4 小児心筋再生医療の可能性
本間 順(東京女子医科大学先端生命医学研究所)

3月9日(木) 14:55～15:55 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
シンポジウム8 臨床工学技士による集中治療領域でのアセスメントと記録について

- 座長 相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)
- SY8-1 集中治療領域における臨床工学技士によるアセスメントと記録の現状と今後の方向性
杉澤 栄(関西医科大学附属病院看護部)
- SY8-2 臨床工学技士による集中治療領域でのアセスメントと記録について
梶原 吉春(東大和病院臨床工学科)
- SY8-3 臨床工学技士も主観的客観的に評価を行いカルテへの記載をするべき時代が来た
開 正宏(名古屋第一赤十字病院臨床工学技術課 兼 教育研修推進室)

3月9日(木) 13:50～15:20 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪
シンポジウム9 重症患者の症状緩和ケア

- 座長 茂呂 悦子(自治医科大学附属病院看護部)
- 稲垣 範子(摂南大学看護学部)
- SY9-1 重症患者の苦痛
津田 泰伸(聖マリアンナ医科大学病院看護部)
- SY9-2 人工呼吸管理中の症状緩和ケア ―普段の何気ないケアに症状緩和的視点をプラスする―
櫻本 秀明(筑波大学附属病院看護部)
- SY9-3 心不全の緩和ケア
高田 弥寿子(国立循環器病研究センター看護部)
- SY9-4 患者の力
伊藤 真理(岡山大学病院看護部)

3月9日(木) 13:50～15:20 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風連・摩周・屈斜路
シンポジウム10 ICUで活躍するスタッフをどのように教育するか?

座長 菅野 敦哉(札幌医科大学附属病院リハビリテーション部)
行岡 秀和(大阪府岡部医療大学医療学部理学療法学科救急医学講座)

SY10-1 ICUでの早期離床をテーマにした多職種対象実践セミナーの紹介と今後の課題

鶴澤 宏¹, 神津 玲², 飯田 有輝³, 小幡 賢吾⁴, 小松 由佳⁵, 高田 順子⁶, 高橋 哲也⁷, 森沢 知之⁸, 横山 仁志⁹, 讃井 将満¹⁰(1. 亀田総合病院, 2. 長崎大学病院, 3. 海南病院, 4. 岡山赤十字病院, 5. 杏林大学医学部付属病院, 6. 東京ベイ・浦安市川医療センター, 7. 東京工科大学, 8. 兵庫医科大学, 9. 聖マリアンナ医科大学病院, 10. 自治医科大学附属さいたま医療センター)

SY10-2 臨床経験が3年目と8年目理学療法士にICU患者リハビリテーション介入のOn the Job Trainingを経験して
大西 伸悟¹, 川崎 健作¹, 木下 直彦², 下田 将司², 切田 学³, 藤波 好寿³, 清水 宏紀⁴(1. 加古川中央市民病院リハビリテーション室, 2. 加古川中央市民病院看護部(ICU), 3. 加古川中央市民病院救急科, 4. 加古川中央市民病院循環器内科)

SY10-3 ICUを有する県内急性期病院間における集中治療リハビリテーション研究会を通じた人材育成体制の構築

安村 大拙¹, 新崎 義人², 大田 義勝³, 石垣 元氣³, 平田 密⁴, 喜納 俊介⁵, 高橋 陽⁶, 渡名喜 拓也⁷, 川端 晋也¹, 宮平 宗勝¹(1. 那覇市立病院リハビリテーション室, 2. 大浜第一病院リハビリテーション科, 3. 沖縄協同病院リハビリテーション科, 4. 沖縄県立中部病院リハビリテーション室, 5. 中頭病院リハビリテーション部, 6. 豊見城中央病院リハビリテーション科, 7. まつだクリニックリハビリテーション部)

3月10日(金) 9:55～10:55 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
シンポジウム11 地域医療計画における集中治療室

座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)
森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

SY11-1 地域医療における集中治療室の適正配置

松田 晋成(産業医科大学医学部公衆衛生学教室)

SY11-2 地域包括ケアシステムにおける救急・集中医療の今後

細川 康二(厚生労働省医政局地域医療計画課)

SY11-3 DPCシステムから見た集中治療室

武居 哲洋^{1,2}, 林田 賢史^{1,2}, 内藤 貴基², 山下 和人², 細川 康二², 志馬 伸朗^{1,2}(1. 社会保険対策委員会, 2. 社会保険対策委員会DPCデータ検討ワーキンググループ)

3月10日(金) 11:00～12:30 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
シンポジウム12 日本版敗血症診療ガイドライン2016を読み解く

座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究科救急集中治療医学)

SY12-1 日本版敗血症診療ガイドライン2016(J-SSCG2016)の概要と作成の意義

西田 修, 小倉 裕司, 井上 茂亮, 射場 敏明, 今泉 均, 江木 盛時, 垣花 泰之, 久志本 成樹, 小谷 穰治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島 清太郎, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 織田 成人, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

SY12-2 日本版敗血症診療ガイドライン2016の作成方法

江木 盛時, 井上 茂亮, 角 由佳, 林田 敬, 原 嘉孝, 福田 龍将, 松田 明久, 安田 英人, 矢田部 智昭, 山川 一馬, 山下 和人, 松嶋 麻子, 坂本 壮, 射場 敏明, 今泉 均, 垣花 泰之, 久志本 成樹, 小谷 穰治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島 清太郎, 升田 好樹, 松田 直之, 小倉 裕司, 西田 修, 織田 成人, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

SY12-3 敗血症の診断

中田 孝明, 松田 直之, 小倉 裕司, 藤島 清太郎, 西田 修, 井上 茂亮, 射場 敏明, 今泉 均, 江木 盛時, 垣花 泰之, 久志本 成樹, 小谷 穰治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑朗, 松嶋 麻子, 織田 成人, 田中 裕(日本版重症敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

SY12-4 日本版敗血症診療ガイドライン2016: 初期蘇生と循環作動薬

垣花 泰之, 松嶋 麻子, 久志本 成樹, 松田 明久, 神應 知道, 井手 健太郎, 安田 英人, 櫻谷 正明, 松田 直之, 西田 修, 小倉 裕司, 井上 茂亮, 射場 敏明, 今泉 均, 江木 盛時, 小谷 穰治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島 清太郎, 升田 好樹, 織田 成人, 田中 裕(日本版重症敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

SY12-5 「日本版敗血症診療ガイドライン2016」におけるDIC診断・治療についての推奨とその作成過程

射場 敏明¹, 小倉 裕司², 松田 直之³, 松嶋 麻子⁴, 澤村 淳⁵, 廣瀬 智也⁶, 坂本 壮⁷, 山川 一馬⁸(1. 順天堂大学医学部救急・災害医学, 2. 大阪大学医学部付属病院高度救命救急センター, 3. 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学, 4. 名古屋大学大学院医学研究科先進急性期医療学, 5. 北海道大学病院先進急性期医療センター, 6. 大阪警察病院救命救急科, 7. 順天堂大学医学部付属練馬病院救急・集中治療科, 8. 大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター)

SY12-6 輸血用血液製剤, 静脈血栓塞栓症(VTE)の予防と診断

松嶋 麻子, 角 由佳, 廣瀬 智也, 小倉 裕司, 西田 修, 井上 茂亮, 射場 敏明, 今泉 均, 江木 盛時, 垣花 泰之, 久志本 成樹, 小谷 穰治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島 清太郎, 升田 好樹, 松田 直之, 織田 成人, 田中 裕(日本版重症敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

- SY12-7 Post Intensive Care Syndrome and ICU-acquired weakness
井上 茂亮(東海大学医学部付属八王子病院救急センター)
- SY12-8 日本版敗血症診療ガイドライン 2016 における推奨紹介
江木 盛時, 安田 英人, 海塚 安郎, 角 由佳, 吉田 健史, 橋本 悟, 原 嘉孝, 後藤 孝治, 黒田 浩光, 佐藤 格夫, 坂本 壮, 笹野 幹雄, 山直也, 山下 千鶴, 山下 和人, 小豆畑 丈夫, 松田 明久, 神應 知道, 清水 健太郎, 早川 峰司, 大沼 哲, 大嶋 清宏, 滝本 浩平, 巽 博臣, 谷口 巧, 長谷川 隆一, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 東別府 直紀, 藤村 直幸, 白井 邦博, 福家 良太, 福田 龍特, 矢田部 智昭, 林田 敬, 西田 修, 小倉 裕司, 井上 茂亮, 射場 敏明, 今泉 均, 垣花 泰之, 久志 本成樹, 小谷 稜治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島 清太郎, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 織田 成人, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会)
- SY12-9 小児における推奨
志馬 伸朗, 中川 聡, 青山 和由, 井手 健太郎, 川崎 達也, 竹内 宗之, 平井 克樹, 松本 正太郎(日本版敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会小児班)

3月10日(金) 16:00 ~ 17:00 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB
シンポジウム 13 抗菌薬の適正使用

- 座長 小林 敦子(宝塚市立病院感染制御部)
林 淑朗(亀田総合病院集中治療科)
- SY13-1 薬剤耐性(AMR)対策アクションプランについて
齋藤 浩輝(厚生労働省健康局結核感染症課)
- SY13-2 日本 ICU での理想的な antimicrobial stewardship の追及 ―「制限」ではなく「推奨」―
桑名 司, 織田 美紀, 平林 茉莉奈, 澤田 奈実, 山口 順子, 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
- SY13-3 CRE 感染症に対する感染対策
鈴木 克典(産業医科大学病院感染制御部)

3月10日(金) 10:05 ~ 11:35 第3会場 ロイトン札幌 エンプレスホール
シンポジウム 14 時間軸を考慮した急性心不全治療

- 座長 平山 篤志(日本大学医学部循環器内科学)
笠岡 俊志(熊本大学医学部附属病院救急・総合診療部)
- SY14-1 病着前から始まる急性心不全管理: 救急現場から得られた情報を活かすために
香坂 俊, 白石 泰之(慶應義塾大学医学部循環器内科)
- SY14-2 時間軸に考慮した劇症型心筋炎の治療戦略: PCPS 離脱に関連する臨床指標と機械的補助循環の選択
安田 聡, 浅海 泰来, 松本 学, 野口 暉夫, 小林 順二郎, 小川 久雄(国立循環器病研究センター)
- SY14-3 急性心筋梗塞における経皮的な心筋補助装置導入までの時間に関する検討
林 健太郎(獨協医科大学附属病院救急医学)
- SY14-4 ICU/CCU に入院した急性心不全患者に対する包括的リハビリテーションの介入
松崎 真和^{1,2,3}, 飯田 圭^{1,2}, 渡邊 和宏^{1,2}, 古屋 真吾^{1,2}, 八木 司^{1,2}, 富永 善照², 千葉 宣孝², 櫻井 淳², 松本 直也¹, 平山 篤志⁴(1. 日本大学病院循環器内科, 2. 日本大学病院救急科, 3. 日本大学病院リハビリテーション科, 4. 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野)
- SY14-5 入院を要するうっ血性心不全における頻脈性心房細動に対する心拍コントロールに関する検討
高木 宏治¹, 三石 達也¹, 鳴原 祥太¹, 曾根 教子¹, 菊池 有史¹, 石原 嗣郎¹, 石川 昌弘¹, 佐藤 直樹¹, 清水 涉²(1. 日本医科大学附属病院循環器内科, 2. 日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科)

3月10日(金) 10:40 ~ 12:10 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
シンポジウム 15 病棟薬剤業務実施加算 2

- 座長 井関 健(北海道大学病院薬剤部)
野崎 歩(京都桂病院薬剤科)
- SY15-1 日本 ICU 専従薬剤師の先駆け ― antimicrobial stewardship を中心に ―
桑名 司¹, 松岡 俊¹, 堀 智志¹, 山口 順子¹, 木下 浩作¹, 橋倉 尚広²(1. 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 2. 日本大学医学部附属板橋病院薬剤部)
- SY15-2 岡山大学病院高度救命救急センターにおける病棟薬剤師の役割と展望
大月 理恵子, 大川 恭昌, 名倉 弘哲, 内藤 宏道, 寺戸 通久, 佐藤 圭路, 鶴川 豊世武, 中尾 篤典(岡山大学病院高度救命救急センター)
- SY15-3 当院 ICU における薬剤師の活動状況
立石 裕樹¹, 後藤 貴史¹, 宮津 大輔¹, 江田 陽一², 平川 雅章¹(1. 福岡徳洲会病院薬剤部, 2. 福岡徳洲会病院集中治療センター)
- SY15-4 常駐配置から見えてきた, 当院 ICU での病棟薬剤業務の成果と課題
伊藤 雄紀¹, 河村 隆登¹, 寺本 真弓¹, 山田 哲也¹, 鷹見 繁宏¹, 濱本 実也², 横山 俊樹³, 川瀬 正樹⁴(1. 公立陶生病院医療技術局薬剤部, 2. 公立陶生病院看護局看護第一部, 3. 公立陶生病院医局呼吸器・アレルギー内科, 4. 公立陶生病院医局救急部)

3月10日(金) 13:50～15:20 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
シンポジウム16 小児集中治療(PICU)診療の品質評価と品質改善の方略

座長 黒澤 寛史(兵庫県立こども病院救急集中治療科)
本村 誠(東京都立小児総合医療センター集中治療科)

- SY16-1 基調講演 小児集中治療(PICU)診療の品質評価と品質改善の方略
橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)
- SY16-2 小児集中治療の品質評価の基盤整備—JaRPAC と PIM-j—
六車 崇^{1,6}, 松本 正太郎^{2,6}, 松井 彦郎^{3,6}, 清水 直樹^{4,6}, 志馬 伸朗^{5,6} (1.横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター, 2.国立成育医療研究センター集中治療科, 3.長野県立こども病院小児集中治療科, 4.東京都立小児総合医療センター救急・集中治療科, 5.広島大学大学院医歯薬保健学研究所応用生命科学部門救急医学, 6. JaRPAC Study Group)
- SY16-3 救命救急センターにおける重篤小児集中治療の質—5施設の診療実績から展望を示す—
安達 晋吾¹, 賀米 典之², 塚原 紘平³, 六車 崇⁴, 多田 昌弘⁵, 水島 靖明¹, 中尾 篤典⁵, 山野上 敬夫³, 水口 壮一², 森村 尚登⁶ (1.りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター, 2.九州大学病院救命救急センター, 3.県立広島病院救命救急センター, 4.横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター, 5.岡山大学病院高度救命救急センター, 6.横浜市立大学大学院医学研究科救急医学)
- SY16-4 当院小児集中治療室での気管挿管に関する品質評価
長井 勇樹¹, 池山 貴也², 齊藤 修¹, 居石 崇志¹, 渡邊 伊知郎¹, 本村 誠¹, 新津 健裕¹, 清水 直樹¹ (1.東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部集中治療科, 2.あいち小児保健医療総合センター)
- SY16-5 小児集中治療室における長期滞在患者の神経学的および生存予後
松本 昇, 旅智 武志, 松永 英幸, 奥田 菜緒, 京極 都, 井坂 華奈子, 文一 恵, 稲田 雄, 清水 義之, 竹内 宗之 (大阪府立母子保健総合医療センター)

3月10日(金) 15:50～17:30 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
シンポジウム17 人工呼吸器患者の早期離床について

座長 小谷 透(昭和大学医学部麻酔科学講座)
小松 由佳(杏林大学医学部付属病院看護部)

- SY17-1 早期離床プロトコル導入下で人工呼吸器が患者予後に与える影響の検討
劉 啓文¹, 小倉 崇以¹, 中村 光伸¹, 大竹 弘哲², 藤塚 健次¹, 阿部 絵美³, 大崎 仁² (1.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科, 2.前橋赤十字病院リハビリテーション科, 3.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療室看護部)
- SY17-2 ICUにおける人工呼吸器患者の早期離床の現状と課題
辻本 雄大¹, 小川 哲平¹, 松葉 昇平¹, 井上 聡己², 川口 昌彦² (1.奈良県立医科大学附属病院集中治療部, 2.奈良県立医科大学附属病院麻酔科)
- SY17-3 リハビリテーションとしての人工呼吸器患者の早期離床
對東 俊介, 皿田 和宏(広島大学診療支援部リハビリテーション部門)
- SY17-4 人工呼吸器患者の早期離床について—CEの役割とチーム医療—
石高 拓也, 梶原 吉春(東大和病院臨床工学科)
- SY17-5 Research Evidenceを臨床現場へ—当院ICU/CCUにおける「離床の禁忌基準」導入の効果—
高田 順子^{1,2} (1.東京ベイ・浦安市川医療センターリハビリテーション室, 2.東京ベイ・浦安市川医療センター呼吸療法チーム)

3月10日(金) 15:50～16:50 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
シンポジウム18 クリティカルケア領域における急性血液浄化療法データベースの活用と記録

座長 木村 政義(兵庫医科大学病院臨床工学会)
古川 豊(千葉大学医学部付属病院臨床工学センター)

- SY18-1 集中治療領域におけるデータベース運用のメリット
倉島 直樹, 大久保 淳, 佐藤 由利, 野田 明里(東京医科歯科大学医学部附属病院MEセンター)
- SY18-2 CRRT中の機器情報データベースの活用
八反丸 善裕¹, 渡邊 恭通¹, 土井 研人² (1.東京大学医学部附属病院医療機器管理部, 2.東京大学医学部附属病院集中治療部)
- SY18-3 持続的血液浄化装置におけるクラウドサービスを用いた遠隔モニタリングシステムの構築
松田 真太郎¹, 塚本 功¹, 土屋 陽平¹, 関口 敦¹, 川邊 学², 加納 隆² (1.埼玉医科大学国際医療センターMEサービス部, 2.埼玉医科大学保健医療学部医学生体工学科)

3月10日(金) 9:00～10:30 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪
シンポジウム19 ICUにおける高齢重症患者への対応力向上に向けて

座長 須東 光江(東北大学病院看護部ICU)
乾 早苗(金沢大学附属病院 救急部)

SY19-1 救命救急センターにおける重症高齢者診療の現況と課題

間田 千晶^{1,3}, 六車 崇^{1,3}, 土井 智喜^{1,2,3}, 春成 伸之^{1,3}, 中村 京太^{1,2,3}, 森村 尚登^{1,2,3} (1.横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター, 2.横浜市立大学大学院医学研究科救急医学, 3.横浜市立大学医学部救急医学教室)

SY19-2 高齢者の身体管理

辻本 雄大(奈良県立医科大学附属病院ICU)

SY19-3 侵襲的治療を受ける高齢患者への対応

山下 いずみ(江別市立病院看護部)

SY19-4 ICUにおける高齢者の動向とその意思決定支援

瀧本 雅昭(東邦大学医療センター大森病院救命救急センター)

SY19-5 チームで術前から関わる術後管理の実践

足羽 孝子(岡山大学病院看護部)

3月10日(金) 9:00～10:30 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路
シンポジウム20 早期離床のためのエキスパートコンセンサス

座長 高橋 哲也(東京工科大学医療保健学部)
西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

SY20-1 早期離床(総論)

神津 玲^{1,2}, 安藤 守秀², 飯田 有輝², 宇都宮 明美³, 尾崎 孝平², 小幡 賢吾², 小松 由佳², 高橋 哲也⁴, 西田 修², 山下 康次² (1.長崎大学病院リハビリテーション部, 2.日本集中治療医学会早期リハビリテーション検討委員会, 3.日本集中治療医学会早期リハビリテーション検討委員会担当理事, 4.日本集中治療医学会早期リハビリテーション検討委員会委員長)

SY20-2 早期離床のためのエキスパートコンセンサス, 呼吸理学療法

安藤 守秀¹, 神津 玲², 有蘭 信一³, 花田 匡利⁴, 横山 仁志⁵ (1.大垣市民病院呼吸器内科, 2.長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻, 3.聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部理学療法学科, 4.長崎大学病院リハビリテーション部, 5.聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーション部)

SY20-3 早期リハビリテーションの禁忌, 開始基準・中止基準

小幡 賢吾^{1,2}, 高橋 哲也², 安藤 守秀², 飯田 有輝², 尾崎 孝平², 神津 玲², 小松 由佳², 西田 修², 山下 康次², 宇都宮 明美² (1.岡山赤十字病院リハビリテーション科, 2.日本集中治療医学会早期リハビリテーション検討委員会)

SY20-4 早期離床に係る職種の違い

小松 由佳^{1,2}, 安藤 守秀², 飯田 有輝², 尾崎 孝平², 小幡 賢吾², 神津 玲², 山下 康次², 西田 修², 宇都宮 明美², 高橋 哲也² (1.杏林大学医学部付属病院看護部, 2.日本集中治療医学会早期リハビリテーション検討委員会)

3月10日(金) 10:35～12:05 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路
シンポジウム21 離床ができないときあなたならどうする? 早期リハビリテーションと多職種連携

座長 小松 由佳(杏林大学医学部付属病院看護部)
野村 智久(順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科)

SY21-1 ICUにおける早期離床の障壁 理学療法士専従化の効果と課題

大村 和也, 星野 哲也, 木村 慎一, 高橋 宏行(済生会横浜市東部病院集中治療科)

SY21-2 心臓外科手術後急性期におけるtilt tableによる受動的立位の実施とその課題

高橋 靖明, 山下 友也, 森 輝樹, 熊崎 康将, 中島 将宏, 谷島 進太郎, 野田 俊之, 森 義雄, 滝谷 博志, 梅田 幸生(岐阜県総合医療センター)

SY21-3 環境要因による離床の障壁に対する作業療法士の取り組み

喜納 俊介¹, 宮平 宗勝² (1.中頭病院リハビリテーション部作業療法部門, 2.まつだクリニック)

SY21-4 離床を拒否される患者に対する看護師の取り組み～主体的な離床にするための自己効力感を促進する支援～

村松 恵多¹, 河合 佑亮¹, 西田 修² (1.藤田保健衛生大学病院看護部ICU, 2.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

3月10日(金) 13:50～15:20 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路
シンポジウム22 集中治療分野での呼吸理学療法の新たな可能性

座長 安藤 守秀(大垣市民病院呼吸器内科)
鶴澤 吉宏(亀田総合病院リハビリテーション室)

SY22-1 移植医療と呼吸理学療法

花田 匡利¹, 及川 真人¹, 名倉 弘樹¹, 森本 陽介¹, 矢野 雄大¹, 福島 卓矢¹, 松本周平², 東島 潮², 関野 元裕², 神津 玲^{1,3} (1.長崎大学病院リハビリテーション部, 2.長崎大学病院集中治療部, 3.長崎大学大学院医歯薬学総合研究科内部障害リハビリテーション学)

- SY22-2 安全な抜管サポートと呼吸理学療法—当院における取り組みの紹介—
横山 仁志(聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーション部)
- SY22-3 ICU患者における酸素化改善のための呼吸理学療法
岸川 典明(愛知医科大学病院リハビリテーション部)
- SY22-4 ICUから在宅を旨とした呼吸理学療法
瀬崎 学¹, 星 力央², 杉原 聖子³, 小池 直人³, 後藤 なおみ³, 木下 秀則³, 石川 大輔⁴, 影向 晃⁴, 樋浦 徹⁴, 牧野 真人⁴
(1.新潟県立新発田病院リハビリテーション科, 2.新潟県立新発田病院MEセンター, 3.新潟県立新発田病院救命救急センター, 4.新潟県立新発田病院呼吸器内科)

3月11日(土) 9:30～11:00 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール
シンポジウム23 集中治療における医療倫理を多職種間で考える

- 座長 橋本 圭司(松江赤十字病院集中治療科)
吉里 孝子(熊本大学医学部附属病院ケアサポート室)
- SY23-1 臓器提供を希望していた劇症型心筋炎の少年の一例
岡島 正樹, 中村 美穂, 余川 順一郎, 西川 昌志, 中山 祐子, 北野 鉄平, 堀川 慎二郎, 佐藤 康次, 越田 嘉尚, 谷口 巧
(金沢大学附属病院集中治療部)
- SY23-2 三次救急医療施設における臨床倫理課題への取り組み
齋藤 伸行¹, 八木 貴典¹, 浅野 健², 曾我 晶子², 岡田 一宏¹, 久城 正紀¹, 松本 尚¹(1.日本医科大学千葉北総病院救命救急センター, 2.日本医科大学千葉北総病院臨床倫理委員会)
- SY23-3 チームで医療倫理を共有する方法
是永 章¹, 瀬尾 龍太郎², 朱 祐珍², 美馬 裕之¹, 有吉 孝一²(1.神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科, 2.神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター)
- SY23-4 ICUにおける倫理的ジレンマに対するチームアプローチ—Jonsenの4分割法を用いて
南條 裕子¹, 下園 佳代美², 土井 研人³(1.東京大学医学部附属病院看護部, 2.東京大学医学部附属病院ICU, 3.東京大学医学部附属病院救急部・集中治療部)
- SY23-5 DNAR(Do Not Attempt Resuscitation)指示の倫理的課題と改善策
森田 麻己¹, 高橋 利通¹, 近藤 俊樹¹, 後藤 令子²(1.春日井市民病院麻酔科・集中治療部, 2.春日井市民病院集中治療部)
- SY23-6 がん患者の救命における倫理的課題
館 昌美(JCHO中央病院救命救急センター)

3月11日(土) 9:00～10:30 第4会場 ロイトン札幌ハynesホール
シンポジウム24 集中治療におけるPCAS:今一度考える

- 座長 相引 真幸(愛媛大学医学部附属病院救急医学)
山下 進(徳山中央病院救命救急センター)
- SY24-1 当院における心停止蘇生後のNonconvulsive status epilepticusの検討
杉山 和宏, 柏浦 正広, 山岸 利暢, 田邊 孝大, 湯川 高寛, 宮崎 紀樹, 石田 琢人, 中村 一葉, 濱邊 祐一(東京都立墨東病院救命センター)
- SY24-2 院外心原性心停止自己心拍再開後症例に対する再灌流療法先行と体温管理療法先行の治療戦略と神経学的転帰
細田 勇人^{1,2}, 田原 良雄^{1,2}, 野口 輝夫^{1,2}, 安田 聡^{1,2}, 長谷 守², 白井 伸一², 黒田 泰弘², 米本 直裕², 長尾 建², 野々木 宏²(1.国立循環器病研究センター心臓血管内科部門, 2.J-PULSE-Hypo study group)
- SY24-3 心停止後患者におけるICU入室後の乳酸クリアランス測定の意義
林田 敬^{1,2,3}, 鈴木 昌², 米本 直裕², 多村 知剛², 櫻井 淳², 田原 良雄², 長尾 建², 矢口 有乃², 森村 尚登²(1.慶應義塾大学医学部救急医学, 2.SOS-KANTO 2012 Study group, 3.ハーバード大学マサチューセッツ総合病院麻酔・集中治療科)
- SY24-4 窒息・総頸症例体温管理療法の適応
佐久田 豊, 山内 昌喜, 伊良波 禎, 城間 政尚, 沖山 光則, 佐久川 慶, 石垣 元気, 大田 義勝(沖縄協同病院集中治療室循環器内科)
- SY24-5 心肺停止における体温管理療法前の神経学的転帰の予測: CAST, cCAST scoreの確立に向けて
錦見 満曉¹, 小倉 崇以², 中村 光伸², 劉 啓文², 徳山 秀樹¹, 松田 直之¹(1.名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野, 2.前橋赤十字病院高度救急救命センター集中治療科・救急科)
- SY24-6 ECPR導入における費用対効果
渥美 生弘¹, 後藤 勲², 坂本 哲也³, 森村 尚登⁴, 長尾 建⁵, 浅井 康文⁶, 横田 裕行⁷, 田原 良雄⁸, 長谷 守⁹, 酒井 未知¹⁰
(1.聖隷浜松病院救命救急センター, 2.慶應義塾大学大学院経営管理研究科, 3.帝京大学救急医学, 4.横浜国立大学救急医学, 5.日本大学病院循環器センター, 6.南館新都市病院, 7.日本医科大学高度救命救急センター, 8.国立循環器病研究センター心臓血管内科, 9.札幌医科大学病院心臓血管センター, 10.ヘルスサービスR&Dセンター(CHORD-J))

3月11日(土) 10:35～12:05 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
シンポジウム 25 神経集中治療は転帰を改善するのか?

座長 黒田 泰弘(香川大学医学部・医学系研究科救急災害医学)
有元 秀樹(大阪市立総合医療センター救命救急センター)

- SY25-1 院外心停止患者の体温管理療法における冷却方法に関する検討; 体表冷却 vs 血管内冷却
中島 啓裕^{1,2}, 田原 良雄^{1,2}, 野口 輝夫^{1,2}, 安田 聡^{1,2}, 有元 秀樹², 長尾 建², 黒田 泰弘², 米本 直裕², 横山 広行², 野々木 宏²(1. 国立循環器病研究センター心臓血管内科, 2. J-PULSE-Hypo study group)
- SY25-2 救急隊接触後に発症した non-shockable 院外心臓停止における低体温療法と予後の関連
吉田 稔¹, 吉田 徹^{1,3}, 梶井 良裕^{1,3}, 藤谷 茂樹^{2,3}, 平 泰彦^{2,3}, 北村 伸哉³, 櫻井 淳³, 長尾 建³, 矢口 有乃³, 森村 尚登³(1. 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院救命救急センター, 2. 聖マリアンナ医科大学救急医学, 3. SOS-KANTO 2012 study group)
- SY25-3 院外心停止蘇生後の神経学的予後に関する多変量解析～脳低温療法は神経学的予後を改善させるのか～
山本 啓雅, 山本 朋納, 加賀 慎一郎, 晋山 直樹, 溝端 康光(大阪市立大学大学院医学研究科救急医学)
- SY25-4 本邦で神経集中治療を行う上での問題点
則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター救急・集中治療科)
- SY25-5 神経集中治療と持続脳波モニタリングの効果の検討
江川 悟史¹, 中本 英俊², 久保田 有一²(1. 朝霞台中央総合病院神経集中治療部, 2. 朝霞台中央総合病院脳卒中でんかんセンター)
- SY25-6 Emergency Neurological Life Support (ENLS) コースの日本開催と今後の展開
小畑 仁司¹, 黒田 泰弘², 木下 浩作³, 永山 正雄⁴, 坂本 哲也⁵, 横田 裕行⁶(1. 大阪府三島救命救急センター, 2. 香川大学医学部救急災害医学, 3. 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学, 4. 国際医療福祉大学熱海病院神経内科, 脳卒中・神経センター, 5. 帝京大学医学部救急医学, 6. 日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野)
- SY25-7 神経集中治療ハンズオンセミナーの概要, 経緯と国際的動向
永山 正雄(国際医療福祉大学熱海病院神経内科)

3月11日(土) 10:15～11:45 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
シンポジウム 26 持続的血液浄化療法の安全施行・ライフタイム向上を図る

座長 塚本 功(埼玉医科大学国際医療センターMEサービス部)
相馬 泉(東京女子医科大学病院臨床工学部)

- SY26-1 持続血液濾過透析(CHDF)施行時の膜種の違いによるライフタイムの工夫—PMMA膜とAN69ST膜の比較—
宮川 貴幸¹, 原田 俊和¹, 大塚 勝二¹, 石川 実穂¹, 榮田 大志¹, 園田 佳奈¹, 山本 達郎², 鷺島 克之³, 蒲原 英伸³(1. 熊本大学医学部附属病院医療技術部ME機器センター, 2. 熊本大学医学部附属病院麻酔科, 3. 熊本大学医学部附属病院集中治療部)
- SY26-2 持続的血液浄化療法(CBP)施行時におけるFilter Life timeの検討
武田 弘隆(南風病院医療技術部臨床工学科)
- SY26-3 持続的血液浄化療法のマネージメント—ライフタイムの向上と安全管理—
山中 光昭, 三木 隆弘, 辻 一宗, 江口 友英, 岡本 一彦(日本大学病院臨床工学室)
- SY26-4 Life Time延長のポイント
佐藤 由利, 野田 明里, 星野 春奈, 大久保 淳, 倉島 直樹(東京医科歯科大学医学部附属病院)
- SY26-5 当院のCritical Care領域における急性血液浄化療法の現状と課題
白前 達大, 加藤 隆史, 行光 昌宏, 岩田 英城(三重大学医学部附属病院臨床工学部)

パネルディスカッション

3月9日(木) 9:00～10:30 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

パネルディスカッション1 集中治療室における終末期医療への取り組み

座長 杉澤 栄(関西医科大学附属病院看護部)

則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター集中治療科)

PD1-1 クリティカルケア領域における倫理コンサルテーションの実践

植村 桜, 有元 秀樹(大阪市立総合医療センター看護部)

PD1-2 部署の指針に則って医療チームで行う終末期医療

高岡 男子(北海道大学病院看護部ICU・救急部ナースセンター)

PD1-3 グリーフケアチームによる救急・集中治療における終末期医療への取り組み

片岡 祐一, 新井 久稔, 神應 知道, 竹内 一郎, 浅利 靖(北里大学医学部救命救急医学)

PD1-4 小児終末期医療における多職種による取り組みの重要性

新津 健裕, 長井 勇樹, 居石 崇志, 渡邊 伊知郎, 本村 誠, 齊藤 修, 清水 直樹(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部集中治療科)

3月9日(木) 9:00～10:30 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風連・摩周・屈斜路

パネルディスカッション2 ICUでのリハビリテーション:「リスク」と「ベネフィット」

座長 笹沼 直樹(兵庫医科大学病院リハビリテーション部)

氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

PD2-1 機械的血栓回収療法後の急性脳梗塞患者への早期リハビリテーションの安全性および効果

渡辺 伸一¹, 森田 恭成², 鈴木 秀一³, 安藤 諭⁴, 柴矢 富士子⁴(1.国立病院機構名古屋医療センターリハビリテーション科, 2.国立病院機構名古屋医療センター集中治療科, 3.国立病院機構名古屋医療センター総合内科, 4.金沢大学大学院医薬保健学総合研究科学)

PD2-2 ICUでの早期離床・経口摂取の複合ケアによる入院期間短縮の可能性

鹿島 秀明, 久野 美咲(医誠会病院)

PD2-3 当院における大血管リハビリテーションの介入状況

秋元 健太郎, 木ノ下 哲嗣, 一瀬 拓弥(手稲漢仁会病院リハビリテーション部)

PD2-4 Closed ICUで行う医師主導のリハビリテーションは安全であり,かつ早期の離床を達成できる

劉 啓文¹, 小倉 崇以¹, 中村 光伸¹, 大竹 弘哲¹², 藤塚 健次¹, 阿部 絵美³, 大崎 仁²(1.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科, 2.前橋赤十字病院リハビリテーション科, 3.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療室看護部)

PD2-5 VV-ECMO管理中の早期リハビリテーション

梅井 菜央, 市場 晋吾, 坂本 篤裕(日本医科大学外科系集中治療)

PD2-6 重症頭部外傷患者に対する救命救急ICUでのリハビリテーションにおける効果と安全性

宮崎 道輝¹, 片岡 祐一², 見井田 和正¹, 金子 喜恵¹, 神應 知道², 服部 潤², 小泉 寛之², 木村 雅彦³, 浅利 靖²(1.北里大学病院リハビリテーション部, 2.北里大学医学部救命救急医学, 3.北里大学医療衛生学部)

3月9日(木) 10:35～12:05 第16会場 プリンスホテル国際館バミール 風連・摩周・屈斜路

パネルディスカッション3 特徴ある早期リハビリテーションプログラムの実際

座長 小嶋 賢吾(岡山赤十字病院リハビリテーション科)

今中 秀光(宝塚市立病院集中治療救急室)

PD3-1 Post-intensive care syndromeを予防する為の作業療法士の取り組み

喜納 俊介¹, 宮平 宗勝²(1.中頭病院リハビリテーション部作業療法部門, 2.まつだクリニック)

PD3-2 急性期リハビリテーションにおけるせん妄と合併症発生との関係—急性B型解離100例最長10年の治療成績から—

中村 健, 内田 徹郎, 浜崎 安純, 小林 龍宏, 山下 淳, 林 潤, 渡邊 大介, 中井 信吾, 五味 聖吾, 貞弘 光章(山形大学医学部外科学第二講座)

PD3-3 開心術後症例に対する早期離床を目的としたICUにおける受動的立位の導入—VitalGo Total Lift Bedの使用経験

梅田 幸生¹, 熊崎 康将¹, 森 輝樹¹, 中島 将宏¹, 高橋 靖明², 山下 友也², 谷昌 進太郎³, 野田 俊之³, 森 義雄¹, 滝谷 博志¹(1.岐阜県総合医療センター心臓血管外科, 2.岐阜県総合医療センターリハビリテーション部, 3.岐阜県総合医療センター看護部, 4.岐阜県総合医療センター心臓リハビリテーション部, 5.岐阜県総合医療センター循環器科)

PD3-4 開心術後症例に対するTilt tableを用いた受動的立位導入～IABP留置症例における経験～

熊崎 康将¹, 森 輝樹¹, 中島 将宏¹, 高橋 靖明², 山下 友也², 谷昌 進太郎³, 野田 俊之³, 森 義雄¹, 滝谷 博志¹, 梅田 幸生¹(1.岐阜県総合医療センター中央リハビリテーション部, 2.岐阜県総合医療センター救命救急センター, 3.岐阜県総合医療センター循環器内科, 4.岐阜県総合医療センター心臓血管外科)

PD3-5 救命救急センターICUにおける早期離床マネジメント

守屋 正道(日本大学医学部附属板橋病院リハビリテーション科)

PD3-6 離床時の写真を掲示することで早期離床は促進されるのか?

佐藤 萌¹, 深瀬 明日香¹, 須賀 恭子¹, 金子 千佳子¹, 中根 正樹¹², 川前 金幸²(1.山形大学医学部附属病院高度集中治療センターICU, 2.山形大学医学部麻酔科学講座)

3月10日(金) 10:30～12:10 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール

パネルディスカッション4 敗血症関連臓器障害に対する急性血液浄化療法のアプローチ:治療戦略・導入基準・離脱基準

座長 山崎 章生(青森慈恵会病院医療技術部臨床工学会)
芝田 正道(東京女子医科大学東医療センター臨床工学会)

- PD4-1 敗血症性ショック/AKIに対する急性血液浄化療法の新たな方向性を探る ―5W1Hの観点から―
峰松 佑輔(国立病院機構大阪医療センター臨床工学会)
- PD4-2 当院の敗血症性ショック患者の血液浄化療法の治療戦略と敗血症性AKIの腎転帰
山香 修¹, 中村 篤雄², 福田 理史², 上原 舞美¹, 山下 典雄^{1,2}, 高須 修²(1.久留米大学医学部付属病院臨床工学センター, 2.久留米大学医学部付属病院高度救命救急センター)
- PD4-3 敗血症関連の急性腎障害に対する持続的腎代替療法の導入基準の検討
太田 稔¹, 石川 岳彦², 丸藤 哲²(1.北海道大学病院ME機器管理センター, 2.北海道大学病院先進急性期医療センター)
- PD4-4 敗血症関連臓器障害に対する急性血液浄化療法のアプローチ―小児における技術的側面を踏まえて―
田川 雅久^{1,2}, 清水 直樹²(1.東京都立多摩総合医療センター麻酔科臨床工学会, 2.東京都立小児総合医療センター)
- PD4-5 敗血症性ショック患者の急性腎障害に対する保存的血液浄化法の検討
溝淵 有祐, 赤澤 杏奈, 角谷 隆史, 石川 友規, 進 吉彰, 三枝 秀幸, 石井 瑞恵, 實金 健, 福島 臣啓, 時岡 宏明(岡山赤十字病院麻酔科)

3月10日(金) 13:50～15:20 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

パネルディスカッション5 集中治療室看護師の臨床判断能力の育成

座長 神田 直樹(北海道医療大学看護福祉学部看護学科)
西村 祐枝(川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科)

- PD5-1 リフレクションによる臨床判断プロセスの深まり～術後せん妄ケアアクションリサーチを通して～
井上 和代(高知赤十字病院看護部)
- PD5-2 集中治療室看護師の臨床判断能力の育成:臨床推論の応用
森口 ふさ江(国立成育研究医療センター看護部)
- PD5-3 パートナシップ・ナーシングシステム(PNS)における臨床判断能力の育成
高山 裕喜枝(福井大学医学部附属病院集中治療部)
- PD5-4 集中治療室看護師による臨床判断の課題
森 一直¹, 黒澤 昌洋¹, 奥村 将年²(1.愛知医科大学病院看護部, 2.愛知医科大学麻酔科)
- PD5-5 リフレクションを用いた臨床判断能力の育成
佐藤 智夫(京都大学医学部付属病院救急部・集中治療部)

3月11日(土) 8:40～10:10 第14会場 プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪

パネルディスカッション6 浅鎮静下のケア

座長 吹田 奈津子(日本赤十字社和歌山医療センター看護部)
古賀 雄二(亀田医療大学看護学科)

- PD6-1 人工呼吸中の浅い鎮静での看護援助上の困難と対処
具志 香奈絵(琉球大学医学部附属病院集中治療部)
- PD6-2 医療チームで行う浅鎮静下のケア
山田 亨(東邦大学医療センター大森病院特定集中治療室)
- PD6-3 心身の回復を見据えた鎮静下ケアの実践
小幡 祐司(横浜市立大学附属市民総合医療センター医療安全管理室兼看護部)
- PD6-4 患者中心の浅鎮静下のケアを実現する～患者のそばで生活を支援する～
河合 佑亮¹, 村松 恵多¹, 吉田 未幸¹, 天野 綱介¹, 山下 千鶴², 中村 智之², 原 嘉孝², 幸村 英文², 西田 修²(1.藤田保健衛生大学病院看護部ICU, 2.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

3月11日(土) 10:35～12:05 第15会場 プリンスホテル国際館バミール 大沼・洞爺・支笈

パネルディスカッション7 早期リハビリテーションを始めよう。チームビルディングの実践

座長 山下 康次(市立函館病院リハビリ技術科)
藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学救急医学)

- PD7-1 救急・集中治療領域のリハビリテーションにおける包括的チーム医療の必要性
片岡 祐一¹, 神應 知道¹, 服部 潤¹, 竹内 一郎¹, 見井田 和正², 宮崎 道輝², 浅利 靖¹(1.北里大学医学部救命救急医学, 2.北里大学病院リハビリテーション部)
- PD7-2 ICUチームビルディングのハブ(hub)としてリハビリテーション科専門医師の参画
笠井 史人¹, 武田 かおり², 佐野 仁美², 大塚 直樹³, 鈴木 尚志³, 田中 佑果⁴(1.昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション科, 2.昭和大学江東豊洲病院看護部, 3.昭和大学江東豊洲病院麻酔科, 4.昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション室)

- PD7-3 多職種で成果を共有する ～Quality Improvement projectを通したチームビルディングの実際～
河合 佑亮¹, 村松 恵多¹, 吉田 未幸¹, 天野 綱介¹, 水谷 公司², 原 嘉孝³, 幸村 英文³, 山下 千鶴³, 柴田 純平³, 西田 修³ (1. 藤田保健衛生大学病院看護部ICU, 2. 藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部, 3. 藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
- PD7-4 心臓血管外科術後の人工呼吸器ASVモードと高流量鼻カニュラを用いた早期離脱・早期離床の取り組み
大野 博司, 福本 山, 山下 英次郎, 香林 悟, 今井 毅, 山口 剛史, 山本 綾, 伊左治 良太, 藤吉 耕太郎, 山崎 岳志 (洛和会音羽病院ICU/CCU)
- PD7-5 専任理学療法士配属後のICU入室からリハビリテーション処方までの期間の変化
西尾 陽子¹, 酒井 規広², 宮部 浩道³, 高田 基志² (1. 総合大雄会病院集中治療室, 2. 総合大雄会病院麻酔科, 3. 総合大雄会病院集中治療科)
- PD7-6 高度救命救急センターにおける理学療法士の関わり方
大塚 貴久¹, 塚原 紘平², 湯本 哲也², 佐藤 圭路², 鶴川 豊世武², 中尾 篤典² (1. 岡山大学病院総合リハビリテーション部, 2. 岡山大学病院高度救命救急センター)

ワークショップ

3月9日(木) 13:50～14:50 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

ワークショップ1 抄録ワークショップ

座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

WS1-1 構造化抄録を書こう

林 淑朗, 白石 淳(亀田総合病院救命救急科)

3月9日(木) 8:45～10:25 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール

ワークショップ2 ECPRにおけるV-A ECMO管理の指標

座長 三木 隆弘(日本大学病院臨床工学室)

高橋 由典(杏林大学医学部付属病院臨床工学室)

WS2-1 ECPRにおける酸素化と換気管理

森實 雅司(済生会横浜市東部病院 臨床工学部)

WS2-2 弘前大学における補助循環戦略について

後藤 武(弘前大学医学部附属病院臨床工学部)

WS2-3 北里大学病院におけるECMO管理の指標

東條 圭一¹, 藤井 正実¹, 木下 春奈¹, 田村 美沙紀¹, 宮地 鑑² (1. 北里大学病院ME部, 2. 北里大学病院心臓血管外科)

WS2-4 ECPRにおける私の集学的管理

飯窪 護, 大畑 和義, 佐宗 真由美(甲府共立病院臨床工学室)

WS2-5 ECPRにおけるPCPS管理

前中 則武(市立札幌病院臨床工学科)

3月9日(木) 10:30～12:10 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール

ワークショップ3 人工呼吸器ツールを用いた呼吸管理とその応用

座長 中村 充輝(奈良県総合医療センター臨床工学技術部)

吉岡 淳(山形大学附属病院臨床工学部)

WS3-1 AVEA-食道内圧モニタ(経肺圧, 非同調)

高橋 由典(杏林大学医学部付属病院臨床工学室)

WS3-2 人工呼吸器ツールを用いた呼吸管理とその応用「Evita infinity V500」

西條 幸志, 北本 憲永(聖隷浜松病院臨床工学室)

WS3-3 HAMILTON MEDICAL INTELLIVENT ASV

配野 治, 秋池 直子, 山城 翼, 高橋 進, 桃井 沙理, 鈴木 千尋, 日暮 英美(千葉メディカルセンター臨床工学部)

WS3-4 Puritan Bennett 840・980 Proportional Assist Ventilation Plusを用いた人工呼吸管理

陶山 真一(旭川赤十字病院医療技術部第一臨床工学課)

3月9日(木) 13:50～14:50 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール

ワークショップ4 みなさんはどう関わりますか? 緊急心臓カテーテル検査・治療に対するチーム医療のアプローチ

座長 開 正宏(名古屋第一赤十字病院医療技術部臨床工学技術課)

WS4-1 緊急心臓カテーテル治療におけるチーム医療: 1秒でも早く再灌流を得るためにできること, 当院での取り組み

時田 祐吉¹, 黄 俊憲², 高橋 健太², 三軒 豪仁², 太良 修平², 坪 宏一², 山本 剛² (1. 日本医科大学付属病院循環器内科, 2. 日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科)

WS4-2 緊急心臓カテーテル検査・治療に関わる多職種との連携と看護師の果たす役割

山下 美由紀(日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院)

WS4-3 緊急心臓カテーテル検査・治療に対する臨床工学技士からのアプローチ

伊藤 朋見(小倉記念病院)

3月10日(金) 9:00～10:00 第3会場 ロイトン札幌 エンブレスホール
ワークショップ5 高齢者のICU管理

座長 祖父江 和哉(名古屋市立大学病院麻酔科集中治療部)

- WS5-1 当院ICUにおける高齢者救急の現状
田北 無門, 栗栖 美由希, 津久田 純平, 高松 由佳, 藤井 修一, 尾崎 将之, 柳井 真知, 森澤 健一郎, 平 泰彦, 藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学救急医学)
- WS5-2 救命センターにおける超高齢者外傷症例についての検討
西村 健, 前田 啓佑, 山根 悠, 菊田 正太, 古賀 聡人, 甲斐 聡一郎, 井上 明彦, 川瀬 鉄典, 石原 諭, 中山 伸一(兵庫県災害医療センター)
- WS5-3 当院における85歳以上の高齢患者に対する気管切開の成績
高松 純平¹, 福原 彩¹, 姜 晋良¹, 岡島 淳志², 土田 智江², 伏見 聖子², 山下 愛²(1.関西労災病院救急部, 2.関西労災病院看護部)
- WS5-4 高齢者の重症呼吸不全に対するveno venous ECMO
梅井 菜央, 市場 晋吾, 坂本 篤裕(日本医科大学外科系集中治療科)

3月10日(金) 17:15～18:45 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
ワークショップ6 院内ICUと救命救急センターICUの相違と工夫

座長 真弓 俊彦(産業医科大学救急医学)

森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

- WS6-1 地域市中病院におけるICU運営
安達 普至, 平松 俊紀, 鶴 昌太, 堅 良太, 鮎川 勝彦(飯塚病院集中治療部)
- WS6-2 相互扶助のベッド運営～湘南鎌倉総合病院ICUとECUでの工夫～
小室 哲也¹, 太田 隆嗣¹, 石川 雄一², 千々岩 由香³, 小出 康弘¹(1.湘南鎌倉総合病院麻酔科・集中治療部, 2.湘南鎌倉総合病院ECU, 3.湘南鎌倉総合病院ICU)
- WS6-3 院内ICUと救命救急センターICUの協働のための仕組みづくり
朱 祐珍¹, 瀬尾 龍太郎¹, 川上 大裕², 是永 章², 須賀 将文², 徳田 未有³, 安保 真美³, 森田 幸子³, 下園 崇宏², 有吉 孝一¹(1.神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター, 2.神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科, 3.神戸市立医療センター中央市民病院看護部)
- WS6-4 当院における2つのICU—共存共栄を目指した運営—
嶋岡 英輝¹, 林下 浩士², 宮市 功典²(1.大阪市立総合医療センター集中治療センター, 2.大阪市立総合医療センター救命救急センター)
- WS6-5 北里大学病院における院内ICUと救命センターICUの相違と相互協力体制
黒岩 政之¹, 大塚 智久¹, 西澤 義之¹, 新井 正康², 片岡 祐一³, 神應 知道³, 浅利 靖³, 岡本 浩嗣¹(1.北里大学医学部麻酔科学, 2.北里大学医学部新世紀医療開発センター, 3.北里大学医学部救命救急医学)
- WS6-6 院内ICUと救命救急センターICUの相互連携による重症患者管理
三田 篤義, 大津 義徳, 清水 彩里, 山本 克己, 中澤 真奈, 今村 浩(信州大学医学部附属病院集中治療部)

3月10日(金) 14:45～15:45 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
ワークショップ7 ICUにおける若手スタッフに対する教育の構築

座長 赤松 伸朗(大阪市立総合医療センター中央臨床工学部)

高山 綾(川崎医科大学付属病院MEセンター)

- WS7-1 ICUにおける若手スタッフに対する教育の構築
東條 圭一¹, 藤井 正実¹, 木下 春奈¹, 田村 美沙紀¹, 中村 恭子¹, 佐藤 さやか¹, 宮地 鑑²(1.北里大学病院ME部, 2.北里大学病院心臓血管外科)
- WS7-2 若手スタッフに対する教育の構築—TeamSTEPPSを活用した取り組み—
奥田 晃久(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター臨床工学部)
- WS7-3 臨床家に必要なノンテクニカルスキルとは？
西垣 孝行(国立循環器病研究センター臨床工学部)
- WS7-4 若手に対する教育の構築～現場の苦悩と格闘～
佐々木 慎理^{1,2}, 高山 綾^{1,2,3}(1.川崎医科大学附属病院MEセンター, 2.川崎医科大学総合医療センターMEセンター, 3.川崎医療福祉大学臨床工学科)

3月11日(土) 8:50～10:10 第11会場 札幌市教育文化会館 大ホール
ワークショップ8 (WS8) 症例カンファレンス 敗血症 (ベースメーカー有)

- 座長 中根 正樹(山形大学医学部附属病院高度集中治療センター)
陶山 真一(旭川赤十字病院医療技術部第一臨床工学課)
コメンテーター 鈴木 博人(山形大学医学部附属病院 麻酔科)
小川 謙(市立札幌病院救命救急センター)
横山 仁志(聖マリアンナ医科大学病院)
添田 博(東京医科大学病院薬剤部)
古川 豊(千葉大学医学部附属病院臨床工学センター)
上岡 晃一(東京医科大学病院臨床工学部)
林 久美子(岡山大学病院高度救命救急センター)

Pro-Con

3月9日(木) 10:25～12:10 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

Pro-Con 1 重症患者のCRRTの開始時期

- 座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
PC1-1 重症患者のCRRTの開始時期 賛成: 早期(中度～重度腎障害発生時)
土井 研人(東京大学医学部救急科)
PC1-2 重症患者のCRRTの開始時期: 晚期(高カリウム血症, アシデミア, 肺水腫, 尿毒症などが生じた時)
齋藤 慎二郎(東京慈恵会医科大学集中治療部)

3月9日(木) 13:50～14:35 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

Pro-Con 2 敗血症患者の発熱を解熱するか?

- 座長 久志本 成樹(東北大学大学院医学系研究科・医学部救急医学分野)
PC2-1 重症患者の発熱は解熱しない
志馬 伸朗(広島大学大学院救急集中治療医学)
PC2-2 敗血症患者の発熱は解熱したほうが良い
江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

3月9日(木) 14:40～15:25 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

Pro-Con 3 本邦独自のガイドラインを作成するべきか?

- 座長 小谷 穰治(兵庫医科大学救急・災害医学)
PC3-1 本邦独自のガイドラインを作成するべき
山川 一馬(大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター)
PC3-2 海外のガイドラインの和訳が良い
井上 茂亮(東海大学医学部付属八王子病院救急センター)

3月9日(木) 16:00～16:45 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

Pro-Con 4 敗血症性ショックの管理の指標に何を使用すべきか?

- 座長 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)
PC4-1 敗血症性ショックの管理の指標に何を使用すべきか? ScvO₂を指標にする
神應 知道(北里大学医学部救命救急医学)
PC4-2 未来はミルクの中にある(乳酸クリアランスを使いましょう)
櫻谷 正明, 筒井 徹, 河村 夏生, 吉田 研一(JA広島総合病院救急・集中治療科)

3月10日(金) 13:50～14:35 第3会場 ロイトン札幌 エンブレホール

Pro-Con 5 敗血症性DICに薬物療法を行うか?

- 座長 松嶋 麻子(名古屋大学大学院医学系研究科先進急性期医療学)
PC5-1 敗血症性DICには感染の制御に加えて薬物療法を行う
澤村 淳(北海道大学大学院医学系研究科侵襲制御医学講座救急医学分野)
PC5-2 敗血症性DICに対して抗凝固療法は行わない
廣瀬 智也(大阪警察病院救命救急科)

3月10日(金) 14:40～15:25 第3会場 ロイトン札幌 エンブレホール

Pro-Con 6 敗血症患者にグロブリンを投与するか?

- 座長 小倉 裕司(大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学救急医学)
PC6-1 敗血症患者にグロブリンを投与する
後藤 孝治(大分大学医学部附属病院集中治療部)

PC6-2 敗血症患者に対する免疫グロブリン投与の予後改善効果は不明である
原 嘉孝, 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

3月10日(金) 9:00～9:45 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

Pro-Con 7 感染の診断にバイオマーカーは必要か?

座長 藤島 清太郎(慶應義塾大学医学部医学部総合診療教育センター)

PC7-1 感染の診断にバイオマーカーは有用である

中田 孝明(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

PC7-2 バイオマーカーは感染症診断に用いるのではない

林 淑朗(亀田総合病院集中治療科)

3月10日(金) 9:50～10:35 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

Pro-Con 8 EGDТは有用か?

座長 垣花 泰之(鹿児島大学病院救急・集中治療部)

PC8-1 敗血症性ショック管理にEGDTは有用か? —Proの立場から—

松田 明久, 関口 久美子, 川島 万平, 宮下 正夫(日本医科大学千葉北総病院外科・消化器外科)

PC8-2 敗血症性ショック管理にEGDTは有用か? —Consの立場から—

安田 英人(亀田総合病院集中治療科)

3月10日(金) 9:00～9:50 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール

Pro-Con 9 ARDSの人工呼吸管理におけるEtCO₂のPros and Cons

座長 宗万 孝次(旭川医科大学病院診療技術部臨床工学技術部門)

PC9-1 ARDS患者のEtCO₂モニタリングは必須であると考えられる

佐藤 敏郎¹, 西山 圭子², 小森 万希子²(1.東京女子医科大学東医療センター臨床工学部, 2.東京女子医科大学東医療センター麻酔科)

PC9-2 ARDSの人工呼吸管理においてEtCO₂は測定しない

野口 裕幸(CE野口企画)

3月10日(金) 13:50～14:40 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール

Pro-Con 10 腎障害発症の有無と持続的血液浄化療法の導入のPros and Cons

座長 小野 淳一(川崎医療福祉大学医療技術学部臨床工学科)

PC10-1 腎障害発症の有無と持続的血液浄化療法の導入 ～腎障害がなくとも持続的血液浄化療法は実施する～

行光 昌宏, 池澤 優貴, 白前 達大, 加藤 隆史, 岩田 英城(三重大学医学部附属病院臨床工学部)

PC10-2 腎障害の発症がなければ持続的血液浄化療法は実施しない

倉島 直樹, 大久保 淳, 佐藤 由利, 野田 明里(東京医科歯科大学医学部附属病院MEセンター)

症例カンファレンス

3月10日(金) 15:30～16:30 第3会場 ロイトン札幌 エンブレホール

症例カンファレンス

座長 土井 研人(東京大学医学部附属病院救急部・集中治療部)

佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室)

CC-1 この急性心腎症候群例をどう治療しますか?

鳴原 祥太(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室)

委員会報告

3月9日(木) 9:00～9:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告 1 日本集中治療医学会教育企画の活性化に向けて

座長 貝沼 関志(名古屋大学医学部附属病院外科系集中治療部)

CR1-1 日本集中治療医学会公認ハンスオンセミナーの実施状況と今後の方向性

藤谷 茂樹(日本集中治療医学会教育委員会)

CR1-2 日本集中治療医学会公認エコーハンスオンの内容と今後の方向性

野村 岳志, 貝沼 関志, 佐藤 直樹, 安宅 一見, 藤谷 茂樹(日本集中治療医学会教育委員会)

CR1-3 日本集中治療医学会教育企画(医師, 看護師, 臨床工学士など, および支部企画を含む)の活性化に向けて

貝沼 関志, 水谷 太郎, 安宅 一見, 七戸 康夫, 六車 崇, 松田 兼一, 小谷 透, 佐藤 直樹, 野村 岳志, 藤谷 茂樹(日本集中治療医学会教育委員会)

3月9日(木) 9:35～10:05 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告2 社会保険対策委員会報告

座長 土井 松幸(浜松医科大学附属病院集中治療部)

CR2-1 特定集中治療室管理科1及び2算定施設における実態調査報告:2017

志馬 伸朗, 土井 松幸, 遠藤 重厚, 坂本 哲也, 武居 哲洋, 森崎 浩, 上田 恭敬, 八木橋 智子(日本集中治療医学会社会保険対策委員会)

CR2-2 平成28年度診療報酬改定に係る概要

天辰 優太(厚生労働省保険局医療課)

3月9日(木) 13:50～14:20 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告3 (CR3-1) 不正論文と論文報告ガイドライン

森松 博史(岡山大学病院集中治療部)

3月9日(木) 14:25～14:55 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告4 危機管理委員会

座長 成松 英智(札幌医科大学医学部救急医講座)

CR4-1 バリ同時多発テロにおける病院対応

森村 尚登(日本集中治療医学会危機管理委員会東京大学大学院医学系研究科救急医学)

CR4-2 危機管理委員会での取り組みについて

水野 浩利¹, 成松 英智¹, 貞広 智仁², 遠藤 裕³, 大下 慎一郎⁴, 川前 金幸⁵, 森村 尚登⁶(1.札幌医科大学医学部救急医学講座, 2.東京女子医科大学附属八千代医療センター救急科・集中治療部, 3.新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター・集中治療部, 4.広島大学大学院医歯薬保健学研究院救急医学, 5.山形大学医学部附属病院麻酔科, 6.東京大学大学院医学系研究科救急医学)

3月9日(木) 15:00～15:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告5 PICU 協議会活動報告

座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究院救急集中治療医学)

清水 直樹(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部)

CR5-1 PICU 協議会活動報告

新津 健裕, 小泉 沢, 平井 克樹, 清水 直樹(日本小児集中治療連絡協議会)

CR5-2 PICU 全国調査報告(2016年度版)

小泉 沢^{1,2}, 新津 健裕², 清水 直樹², 多賀 直行², 戸田 雄一郎², 川崎 達也², 黒澤 寛史², 西村 奈穂², 賀来 典之², 志馬 伸朗²(1.宮城県立こども病院集中治療科, 2.日本集中治療医学会小児集中治療委員会)

CR5-3 熊本地震におけるPICUの対応について

平井 克樹(熊本赤十字病院小児科)

3月9日(木) 15:35～16:05 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告6 (CR6-1) 日本版重症患者の栄養療法ガイドライン:各論作成経過の報告と未来への提言

小谷 穰治¹, 江本 盛時², 海塚 安郎³, 亀井 有子⁴, 神應 知道⁵, 木下 浩作⁶, 佐藤 格夫⁷, 清水 孝宏⁸, 清水 義之⁹, 志馬 伸朗¹⁰, 白井 邦博¹¹, 巽 博臣¹², 西田 修¹³, 東別府 直紀¹³, 松田 兼一¹⁴, 真弓 俊彦¹⁵, 氏家 良人¹⁶, 平澤 博之¹⁷(1.兵庫医科大学救急・災害医学講座, 2.神戸大学医学部附属病院麻酔科, 3.製鉄記念八幡病院救急・集中治療部, 4.市立岸和田市民病院看護部, 5.北里大学医学部救命救急医学, 6.日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 7.京都大学医学部附属病院初期診療・救急科, 8.那覇市立病院看護部, 9.大阪府立母子保健総合医療センター集中治療科, 10.広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門救急集中治療医学, 11.札幌医科大学医学部集中治療医学, 12.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座, 13.神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科, 14.山梨大学医学部救急集中治療医学講座, 15.産業医科大学医学部救急医学講座, 16.川崎医科大学救急総合診療医学, 17.千葉大学/東千葉メディカルセンター)

3月9日(木) 16:10～16:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告7 (CR7-1) 学術集会あり方検討委員会報告

西田 修^{1,2}, 学術集会あり方検討委員会委員(1.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座, 2.学術集会あり方検討委員会)

3月10日(金) 14:20～15:20 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール

委員会報告 8 感染管理委員会の活動報告—耐性菌を減らすための活動

座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究院救急集中治療医学)

藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学救急医学)

CR8-1 本邦におけるVAEの現況について:VAE検討委員会からの報告

中橋 奨¹, 今井 寛^{1,8}, 今中 秀光², 大下 慎一郎³, 佐藤 智子⁴, 嶋 雅範⁵, 柳澤 雅美⁶, 山下 千鶴⁷, 日本集中治療医学会VAE検討委員会⁸, 志馬 伸朗^{1,8} (1.三重大学附属病院救命救急センター, 2.徳島大学病院救急集中治療部, 3.広島大学大学院医歯薬保健学研究院救急集中治療医学, 4.秋田大学医学部附属病院集中治療部, 5.三菱京都病院看護部, 6.国立病院機構京都医療センター臨床工学科/RST, 7.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座, 8.日本集中治療医学会)

CR8-2 集中治療医とICD, 感染症専門医資格

志馬 伸朗, 藤谷 茂樹, 小林 敦子, 松田 愛(日本集中治療医学会感染管理委員会)

CR8-3 CLABSIサーベイランスの現状

高倉 俊二(京都大学医学部附属病院感染制御部)

CR8-4 日本集中治療医学会評議員に向けたASPアンケート結果報告

小林 敦子¹, 高橋 佳子², 藤谷 茂樹³ (1.宝塚市立病院感染対策室, 2.兵庫医科大学薬剤部, 3.聖マリアンナ医科大学集中治療部)

CR8-5 国公立大学附属病院集中治療部協議会との連動

志馬 伸朗, 松田 直之(日本集中治療医学会感染管理委員会)

3月10日(金) 9:00～9:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

委員会報告 9 (CR9-1) ECMOプロジェクト委員会報告

竹田 晋浩(かわぐち心臓呼吸器病院)

3月11日(土) 9:00～9:30 第1会場 ニトリ文化ホール 大ホール

委員会報告 10 日本集中治療医学会 DNAR 勧告

座長 氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

CR10-1 DNAR指示のあり方についての勧告

澤村 匡史(済生会熊本病院集中治療室)

CR10-2 DNAR指示のあり方についての勧告

吉里 孝子(熊本大学医学部附属病院ケアサポート室師長)

CR10-3 DNAR指示のあり方についての勧告

丸藤 哲, 石川 雅巳, 貝沼 閑志, 橋本 圭司, 立野 淳子, 木下 浩作, 吉里 孝子, 澤村 匡史, 則末 泰博, 美馬 裕之(日本集中治療医学会倫理委員会)

3月11日(土) 9:00～10:00 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間

委員会報告 11 みんなで臨床研究をやろう!

座長 布宮 伸(自治医科大学附属病院集中治療部)

CR11-1 NECROPSY study

武居 哲洋, 畠山 淳司(横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)

CR11-2 集中治療室における蛋白質投与量に関する多施設観察研究

矢田部 智昭¹, 江木 盛時², 伊藤 隆史³, 稲垣 伸洋⁴, 加藤 弘美⁵, 上野原 淳⁶, 小西 周⁷, 巽 博臣⁸, 戸部 賢⁹, 中嶋 いく¹⁰, 中本 直樹¹¹, 西村 健¹², 新田 正和¹³, 西村 匡司¹⁴ (1.高知大学医学部附属病院集中治療部, 2.神戸大学医学部附属病院麻酔科, 3.鹿児島大学病院救急集中治療部, 4.大分市医師会立アルメイダ病院救命救急センター, 5.浜松医科大学附属病院集中治療部, 6.広島市立広島市民病院集中治療部, 7.愛媛大学医学部麻酔・周術期学教室, 8.札幌医科大学医学部集中治療医学, 9.群馬大学医学部附属病院集中治療部, 10.自治医科大学附属病院さいたま医療センター集中治療部, 11.大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター, 12.兵庫医科大学病院救命救急センター, 13.新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター, 14.徳島大学病院救急集中治療部)

CR11-3 重症患者の新規心房細動における多施設レジストリの構築

吉田 拓生(東京慈恵会医科大学麻酔科学講座集中治療部)

3月11日(土) 10:50～11:50 第13会場 札幌市教育文化会館 講堂

委員会報告 12 3委員会合同臨床工学会活動報告

CR12-1 集中治療CE検討委員会活動報告

木村 政義¹, 山下 芳久², 相嶋 一登³ (1.兵庫医科大学病院臨床工学部, 2.埼玉医科大学保健医療学部医学生体工学科, 3.横浜市立市民病院臨床工学部)

CR12-2 認定臨床工学会技士検討委員会活動報告

木村 政義(兵庫医科大学病院臨床工学部)

CR12-3 臨床工学会技士テキスト作成委員会

相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)

English Session

3月10日(金) 13:50~14:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

English Session 1 Central nervous system

Chair Masao Nagayama (Department of Neurology International University of Health & Welfare, Atami Hospital, Japan)

- E1-1 Blood lactate variability: a novel independent predictor of neurological outcomes in aneurysmal subarachnoid hemorrhage
Tomoya Okazaki, Toru Hifumi, Kenya Kawakita, Arisa Manabe, Hideyuki Hamaya, Natsuyo Shinohara, Hajime Shishido, Koshiro Takano, Yuko Abe, Yasuhiro Kuroda (Emergency Medical Center, Kagawa University Hospital, Japan)
- E1-2 Association of brain metabolites with blood lactate and glucose levels with respect to neurological outcomes after out-of-hospital cardiac arrest
Toru Hifumi, Kenya Kawakita, Tomoya Okazaki, Yuko Abe, Yasuhiro Kuroda (Emergency Medical Center, Kagawa University Hospital, Japan)
- E1-3 Temperature management using intravascular cooling device in patients with traumatic brain injury
Hayaki Uchino (Emergency and Critical Care Center, Kurashiki Central Hospital, Japan)
- E1-4 Predisposing factors of failed apnea test during brain death determination in potential organ donor
Eun Young Kim, Ji Hyun Kim (Department of Surgery, The Catholic University of Korea, Seoul St. Mary's Hospital, Korea)

3月10日(金) 14:30~15:20 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

English Session 2 Sedation, Case report

Chair Shin Nunomiya (Division of Intensive Care, Department of Anesthesiology and Intensive Care Medicine, Jichi Medical University School of Medicine, Japan)

Jong Hun Jun (Hanyang University The 28th President of KSCCM)

- E2-1 A rare case of a paratracheal mass requiring emergency interventions: An infected tracheal diverticulum
Shota Akabane, Jun Kawachi, Ryuta Fukai, Rai Shimoyama, Hiroyuki Kashiwagi, Hidemitsu Ogino, Kazunao Watanabe (Department of General Surgery, Shonan Kamakura General Hospital, Japan)
- E2-2 Prophylactic corticosteroids for prevention of post-extubation stridor and reintubation in adults: a systematic review and meta-analysis
Akira Kuriyama, Noriyuki Umakoshi (Emergency and Critical Care Center, Kurashiki Central Hospital, Japan)
- E2-3 Association between sedation and onset of delirium in patients receiving invasive mechanical ventilation
Eungyung Go¹, Toshiyuki Karumai¹, Shigeki Kubo¹, Hiromi Iizuka¹, Ryohei Yamamoto¹, Atsushi Shiraishi², Yoshiro Hayashi¹ (1. Department of Intensive Care Medicine, Kameda Medical Center, 2. Department of Emergency, Kameda Medical Center)
- E2-4 Impact of Volatile Sedation in Intensive Care Unit Patients with the Anesthetic Conserving Device: a Meta-analysis
Sungwon Na, Mi ran Park (Department of Anesthesiology and Pain Medicine, Anesthesia and Pain Research Institute, Yonsei University College of Medicine, Korea)
- E2-5 Neuroleptic malignant syndrome triggered by antidepressant drug and alcohol consumption and/or antipsychotics: A case report
Kazuyoshi Tateoka (Department of Anesthesia, Asahikawa City Hospital, Japan)

3月10日(金) 15:25~16:25 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

English Session 3 Respiration

Chair Yuji Fujino (Department of Anesthesiology and Intensive Care Medicine, Osaka University, Japan)

Cheung Soo Shin (Yonsei University The 29th President of KSCCM)

- E3-1 Manual ASV vs INTELLiVENT-ASV for patients after cardiac surgery -Which is a better mode for the patients? -
Tadahiro Kobayashi¹, Kazunori Takahashi¹, Yu Onodera², Ryo Akimoto², Hiroto Suzuki², Masahiro Iwabuchi², Masayuki Okada², Masaki Nakane¹, Kaneyuki Kawamae² (1. Department of Emergency and Critical Care Medicine, Yamagata University Faculty of Medicine, Japan, 2. Department of Anesthesiology, Yamagata University Faculty of Medicine, Japan)
- E3-2 Frequency of Low Minute Ventilation Events as Indication of Post-Operative Respiratory Depression
Wael Sasouh¹, Jordan Brayanov², Jenny Freeman², Alparslan Turan¹ (1. Outcomes Research, Anesthesiology Institute, Cleveland Clinic Foundation, USA, 2. Respiratory Motion Inc., USA)
- E3-3 Respiratory Volume Monitoring for Assessment of Ventilation and RSBI Score Pre- and Post-Extubation
Sarah Robison¹, Jordan Brayanov², Jenny Freeman², Jose Diaz-Gomez¹, John Moss¹ (1. Mayo Clinic, USA, 2. Respiratory Motion, Inc., USA)

- E3-4 Adequacy of Ventilation In Patients With Post Operative Apnea: Minute Ventilation Versus Respiratory Rate
Yvette Martin¹, Alexander Cavalcante¹, Jordan Brayano², Jenny Freeman², Juraj Sprung¹, Toby Weingarten¹
(1. Mayo Clinic, USA, 2. Respiratory Motion, Inc., USA)
- E3-5 Respiratory Volume Monitoring Used in the Identification of Patients At-Risk for Opioid Induced Respiratory Depression or Residual Neuromuscular Blockade
Jaideep Mehta¹, Jordan Brayano², Jenny Freeman², Edward George³ (1. Anesthesiology, University of Texas Medical School, USA, 2. Respiratory Motion, Inc., USA, 3. Anesthesiology, Harvard Medical School, USA)
- E3-6 Respiratory Volume Monitoring Could Improve Safety in Procedural Sedation
Donald Mathews¹, Jordan Brayano², Jenny Freeman², Michael Oberding¹, Karl Kristiansen¹, Stephen O'Donnell¹, Kevin Abnet¹ (1. Department of Anesthesiology, University of Vermont College of Medicine, USA, 2. Respiratory Motion Inc., USA)

3月10日(金) 16:25~17:25 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

English Session 4 Inflammation, Infection

- Chair Shigeto Oda (Department of Emergency and Critical Care Medicine, Chiba University Graduate School of Medicine, Japan)
Dong Chan Kim (Jeonbuk National University The 30th Presidnet of KSCCM)
- E4-1 Comparison of inflammatory response after surgery between on and off pump coronary artery bypass grafting
Noboru Hatakeyama, Masatoshi Okumura, Yoshihito Fujita, Hiroyuki Kinoshita, Yoshihiro Fujiwara (Departments of Surgical Intensive Care Unit and Anesthesiology, Aichi Medical University Hospital, Japan)
- E4-2 Prognosis and detailed characteristics of qSOFA-negative septic patients requiring ICU admission: A retrospective cohort study.
Izumi Nakayama¹, Hideyuki Mouri¹, Junichi Izawa^{2,3}, Junji Shiotsuka¹ (1. Intensive Care Unit, Department of Internal Medicine, Okinawa Chubu Hospital, Japan, 2. Intensive Care Unit, Department of Anesthesiology, Jikei University School of Medicine, Japan, 3. Kyoto University School of Public Health, Japan)
- E4-3 β 2-adrenoceptor activation affords the kidney protection against sepsis-induced acute renal failure
Akio Nakamura^{1,2}, Makoto Miyakawa³ (1. Department of Paediatrics, Teikyo University School of Medicine, Japan, 2. Department of Paediatrics, JCHO Saitama North Medical Centre, Japan, 3. Central Animal Research Centre, Teikyo University, Japan)
- E4-4 Treatment of pyonephritis complicated by sepsis-induced disseminated intravascular coagulation using recombinant human soluble thrombomodulin and percutaneous drainage
Nobuhiro Takeuchi¹, Kazumasa Emori¹, Junichi Soneda¹, Masanori Takada² (1. Department of Internal Medicine, Kobe Tokushukai Hospital, 2. Department of Cardiology, Kawasaki Hospital Kobe)
- E4-5 Lactoferrin prevents intestinal epithelial cell damage induced by clostridium difficile toxin B
Kosuke Otake^{1,2}, Norio Sato², Ayako Kitaguchi², Takayuki Irahara^{1,2}, Satoru Murata², Yutaka Harima², Tomoyuki Yunoki², Shigeru Ohtsuru², Kaoru Koike², Hiroyuki Yokota¹ (1. Department of Emergency and Critical Care Medicine, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School, Japan, 2. Department of Primary Care and Emergency Medicine, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Japan)
- E4-6 Delayed administration of human mannose-binding lectin inhibitor prevents Shiga toxin-induced renal injury
Masayuki Ozaki^{1,2}, Nobuhiko Shimozawa¹, Kenichiro Morisawa¹, Machi Yanai¹, Junpei Tsukuda¹, Mumon Takita¹, Yuka Takamatsu¹, Shuichi Fujii¹, Takafumi Wada¹, Shigeki Fujitani¹, Gregory Stahl², Yasuhiko Taira¹ (1. Department of Emergency and Critical Care Medicine, St. Marianna University, 2. Center for Experimental Therapeutics and Reperfusion Injury, Brigham and Women's Hospital)

3月10日(金) 17:30~18:20 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

English Session 5 Others

- Chair Shigeki Fujitani (Emergency and Critical Care Medicine, St. Marianna University School of Medicine, Japan)
Sungwon Na (Yonsei University The director of international affairs, KSCCM)
- E5-1 Effective evaluation of arterial pulse waveform analysis by the development of the on-line two-dimensional SVV-SVI plotting system
Teiji Sawa (Department of Anesthesiology, Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan)
- E5-2 The predisposing factors of nutritional insufficiency for postoperative patients in surgical intensive care unit
Eun Young Kim¹, Se Hwa Joo², Young Kyoung You³, Jang Hye Kyung⁴, Choi Bum Soon⁵, Ji Eun Kwon⁶, Jin Soon Hwang⁷, In Kyu Lee⁸ (1. Division of Trauma and Surgical Critical Care, Department of Surgery, Seoul St. Mary's Hospital, Korea, 2. Department of Nutrition, the Catholic University of Korea, Seoul St. Mary's Hospital, 3. Division of Hepato-biliary and Pancreas surgery, Department of Surgery, Seoul St. Mary's Hospital, Korea, 4. Division of Pediatric surgery, Department of Surgery, Seoul St. Mary's Hospital, Korea, 5. Division of Nephrology, Department of Internal medicine, Seoul St. Mary's Hospital, Korea, 6. Department of Pharmacy, the Catholic University of Korea, Seoul St. Mary's Hospital, 7. Department of Nursing, the Catholic University of Korea, Seoul St. Mary's Hospital, 8. Division of Colorectal surgery, Department of Surgery, Seoul St. Mary's Hospital, Korea)

- E5-3 Consideration for safety management: lessons form aviation
Keisuke Kohama, Hirotaka Sawano, Yasuyuki Hayashi (Senri Critical Care Medical Center, Saiseikai Senri hospital, Japan)
- E5-4 Effectiveness of rapid response system to identify critically ill patients in an outpatient setting.
Jun Ehara¹, Takaki Naito¹, Yuko Kudo¹, Mariko Konno¹, Takashi Shiga¹, Eiji Hiraoka¹, Shigeki Fujitani² (1. Tokyo bay Urayasu Ichikawa Medical Center, 2. St. Marianna University School of Medicine Hospital)
- E5-5 Is rehabilitation on POD0 in ICU beneficial to the middle-aged patients?
Hiroyuki Irie, Masahiko Ikebuchi, Hideki Teshima, Ryuta Tai, Yosuke Miyamoto, Hiroko Yamawaki, Yoshie Kudo, Hidehiro Maeda (Chikamori Hospital, Japan)

3月10日(金) 18:20～18:50 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

English Session 6 Trauma, Burn

- Chair Keiki Shimizu (Emergency Medical Center, Tokyo Metropolitan Tama Medical Center, Japan)
- E6-1 Trauma, Burn: Fluid responsiveness in patients with burn injury
Kazuhiro Yoneda, Yuichi Kuroki, Akinori Osuka, Masashi Ueyama (Department of Trauma, Critical Care Medicine and Burn Center, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Japan)
- E6-2 Acute intestinal damage following severe burn injury correlates with the development of multiple organ dysfunction syndrome
Akinori Osuka^{1,3}, Hirofumi Kusuki², Kazuhiro Yoneda¹, Kentaro Shimizu³, Hiroshi Ogura³ (1. Department of Trauma, Critical Care Medicine and Burn Center, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Japan, 2. Department of Clinical Laboratory, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Japan, 3. Department of Traumatology and Acute Critical Medicine, Osaka University Graduate School of Medicine, Japan)
- E6-3 Venous thromboembolism in major trauma: a single center descriptive study
Tetsuya Yumoto, Hiromichi Naito, Yasuaki Yamakawa, Atsuyoshi Iida, Nobuyuki Nosaka, Emily Knaup, Kohei Tsukahara, Michihisa Terado, Keiji Sato, Toyomu Ugawa, Atsunori Nakao (Advanced Emergency and Critical Care Medical Center, Okayama University Hospital, Japan)

教育セミナー

3月9日(木) 12:30～13:30 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB
 教育セミナー1 (LS1) 真のアウトカム志向型の周術期管理を目指して 共催: エドワーズライフサイエンス株式会社
 演者 川口 昌彦(奈良県立医科大学麻酔科学教室)
 座長 氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

3月9日(木) 12:30～13:30 第3会場 ロイトン札幌 エンプレスホール
 教育セミナー2 (LS2) 敗血症治療における免疫グロブリン・抗凝固療法・栄養療法: 最新のエビデンスの整理と実践の工夫 共催: 日本製薬株式会社
 演者 小谷 穰治(兵庫医科大学救急・災害医学講座)
 座長 西田 修(藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座)

3月9日(木) 12:30～13:30 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
 教育セミナー3 (LS3) 敗血症の新定義とバイオマーカー 共催: サーマフィッシャー ダイアグノスティックス株式会社
 演者 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
 座長 池田 寿昭(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)

3月9日(木) 12:30～13:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB
 教育セミナー4 (LS4) 敗血症治療とPICS 共催: ドレーゲルメディカルジャパン株式会社
 演者 高橋 宏行(済生会横浜市東部病院集中治療科)
 座長 小谷 透(昭和大学病院麻酔科学講座)

3月9日(木) 12:30～13:30 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間
 教育セミナー5 (LS5) アメリカのICUにおける口腔ケアの現状 共催: ニプロ株式会社
 演者 Bonnie J. Schleder(Advocate Good Shepherd Hospital, USA)
 座長 宇都宮 明美(聖路加国際大学看護学部)

3月9日(木) 12:30～13:30 第7会場 ホテルさっぽろ芸文館 蓬莱の間
 教育セミナー6 (LS6) 心房細動合併例循環器系疾患のマネージメント: 課題と今後の展開 共催: 小野薬品工業株式会社
 演者 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科/集中治療室)
 座長 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

3月9日(木) 12:30～13:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
 教育セミナー7 (LS7) 今日の敗血症性DIC診療 共催: 一般社団法人 日本血液製剤機構
 演者 射場 敏明(順天堂大学大学院医学研究科救急・災害医学)
 座長 小倉 裕司(大阪大学医学部附属病院高度救命センター)

3月9日(木) 12:30～13:30 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
 教育セミナー8 (LS8) 抗菌薬ステewardシップとICUにおける医療の質評価 共催: ハリヤード・ヘルスケア・インク
 演者 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門救急集中治療医学)
 座長 藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学救急医学)

3月9日(木) 12:30～13:30 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
 教育セミナー9 (LS9) 循環呼吸動態管理: 現時点のエビデンスとこれから向かうべき方向 共催: フクダ電子株式会社
 演者 田上 隆(日本医科大学多摩永山病院救命救急センター)
 座長 森村 尚登(東京大学大学院医学系研究科救急医学)

3月9日(木) 12:30～13:30 第14会場 札幌プリンスホテル国際館パミール 美瑛・十勝・日高・大雪
 教育セミナー10 (LS10) DRIVING PRESSURE OR MECHANICAL POWER AS MEDIATORS OF VILI. 共催: コヴィディエンジャパン株式会社
 演者 Marcelo Britto Passos Amato (CardioPulmonary Department, Incor-Heart Institute, Faculdade de Medicina da Universidade de São Paulo, Brasil)
 座長 内山 昭則(大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学講座麻酔集中治療医学教室)

3月9日(木) 12:30～13:30 第15会場 札幌プリンスホテル国際館バミール 大沼・洞爺・支笏
教育セミナー 11 (LS11) ICUスタッフが知っておくべきアセトアミノフェン静注液の上手な使い方

共催：テルモ株式会社

座長 讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター集中治療部)
LS11-1 手術後痛, クリティカル・ケア領域における急性痛の管理

演者 井上 莊一郎(聖マリアンナ医科大学麻酔学)

LS11-2 集中治療室におけるアセトアミノフェン静注液 ～3年目で見てきた課題と展望～
演者 鈴木 聡(岡山大学病院集中治療部)

3月9日(木) 12:30～13:30 第16会場 札幌プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路
教育セミナー 12 (LS12) システム化時代が開くこれからの臨床研究

共催：日本光電工業株式会社

演者 江木 盛時(神戸大学大学院医学研究科外科系講座麻酔科学分野)

座長 西脇 公俊(名古屋大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生医学分野)

3月10日(金) 12:30～13:30 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB

教育セミナー 13 (LS13) デクスメトミジンの秘めた可能性: ICUでどのように上手に使用していくか?

共催：丸石製薬株式会社

演者 鈴木 武志(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門救急集中治療医学)

3月10日(金) 12:30～13:30 第3会場 ロイトン札幌 エンブレスホール

教育セミナー 14 (LS14) 集中治療における輸液管理のネクストステージへ —CICC 挿入のリスクと PICC の新たな可能性—

共催：株式会社メディコン

演者 西脇 公俊(名古屋大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生医学分野)

座長 鈴木 利保(東海大学医学部医学科外科学系麻酔科)

3月10日(金) 12:30～13:30 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール

教育セミナー 15 (LS15) 先進医療：細菌・薬剤耐性遺伝子検査システムによる敗血症の迅速診断 Update

共催：株式会社日立ハイテクノロジーズ

演者 大曲 貴夫(国立国際医療研究センター病院国際感染症センター)

座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

3月10日(金) 12:30～13:30 第5会場 ロイトン札幌 パールホール AB

教育セミナー 16 (LS16) Translation Medicine: From Mountainside to Bedside for the Critically Ill

共催：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

演者 Daniel Martin (University College London Consultant in Perioperative & Critical Care Medicine, Royal Free Hospital London, England)

座長 池田 寿昭(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)

3月10日(金) 12:30～13:30 第6会場 ホテルさっぽろ芸文館 瑞雪の間

教育セミナー 17 (LS17) Cytokine removal in critically ill patients: how does the future look like?

共催：バクスター株式会社

演者 Thomas Rimmelé (Anesthesiology and Critical Care Medicine, Edouard Herriot Hospital, Lyon, France)

座長 森松 博史(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科麻酔・蘇生学講座)

3月10日(金) 12:30～13:30 第7会場 ホテルさっぽろ芸文館 蓬葉の間

教育セミナー 18 (LS18) 人ができないことはスマートポンプに訊け

共催：テルモ株式会社

演者 讃岐 美智義(広島大学病院麻酔科)

座長 西 信一(兵庫医科大学病院集中治療医学科)

3月10日(金) 12:30～13:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間

教育セミナー 19 (LS19) 集中治療領域における急性腎障害 ～L-FABP の可能性～

共催：シミックホールディングス株式会社 / 積水メディカル株式会社

演者 升田 好樹(札幌医科大学医学部集中治療医学)

座長 石倉 宏恭(福岡大学医学部救命救急医学講座)

3月10日(金) 12:30～13:30 第10会場 ホテルさっぽろ芸文館 清流の間
教育セミナー20 (LS20) 麻酔科医・集中治療医は臨床時に血糖とどのように向き合うべきか? 共催: 日機装株式会社
座長 遠藤 重厚(盛岡敬愛病院)

LS20-1 ネットワークメタ解析から読み解く重症患者の血糖管理と人工臓臓の可能性
演者 矢田部 智昭(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

LS20-2 Leuven, NICE-SUGARから読み解く重症患者の血糖管理と人工臓臓の可能性
演者 岩坂 日出男(アルメイダ病院統括麻酔科・集中治療部)

3月10日(金) 12:30～13:30 第12会場 札幌市教育文化会館 小ホール
教育セミナー21 (LS21) 急性腎障害に対する血液浄化療法の現状と今後の展望 共催: 旭化成メディカル株式会社
演者 土井 研人(東京大学医学部救急科学教室)
座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

3月10日(金) 12:30～13:30 第13会場 札幌市教育文化会館 講堂
教育セミナー22 (LS22) 体温異常の臨床 共催: 株式会社メディコン
演者 三宅 康史(帝京大学医学部救急医学講座)
座長 小倉 裕司(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

3月10日(金) 12:30～13:30 第14会場 札幌プリンスホテル国際館バミール 美瑛・十勝・日高・大雪
教育セミナー23 (LS23) ARDS患者のEarly Mobilization—治療方針とリハビリテーション介入の実際 共催: バラマウントベッド株式会社
演者 堀部 達也(東京女子医科大学リハビリテーション部)
座長 橋本 悟(京都府立医科大学集中治療部)

3月10日(金) 12:30～13:30 第15会場 札幌プリンスホテル国際館バミール 大沼・洞爺・支笏
教育セミナー24 (LS24) sepsisの病態と診療の最前線 共催: 旭化成ファーマ株式会社
座長 射場 敏明(順天堂大学医学部救急災害医学研究室)
LS24-1 敗血症と抗凝固療法～現状を総括する～
演者 山川 一馬(大阪府立急性期・総合医療センター)
LS24-2 セプシスの病態と新しい薬物療法
演者 相川 直樹(慶應義塾大学名誉教授)

3月10日(金) 12:30～13:30 第16会場 札幌プリンスホテル国際館バミール 風蓮・摩周・屈斜路
教育セミナー25 (LS25) DICとTMA(STEC, TTP, aHUS)の鑑別診断, 及びaHUSの最近の治療 共催: アレクシオンファーマ合同会社
演者 日高 義彦(信州大学医学部小児医学教室)
座長 澤村 淳(北海道大学病院先進急性期医療センター救急救)

3月11日(土) 12:30～13:30 第7会場 ホテルさっぽろ芸文館 蓬莱の間
教育セミナー26 (LS26) チームで取り組む標準予防策 共催: スリーエム ジャパン株式会社
演者 美島 路恵(東京慈恵会医科大学病院医療安全管理部感染対策室)
座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究大学院応用生命科学部門救急集中治療医学)

3月11日(土) 12:30～13:30 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間
教育セミナー27 (LS27) 敗血症性AKIにおけるエンドトキシンの役割 共催: 東レ株式会社/東レ・メディカル株式会社
演者 土井 研人(東京大学医学部救急科学教室)
座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

イブニングセミナー

3月9日(木) 17:30～19:30 第2会場 ロイトン札幌 ロイトンホール AB
イブニングセミナー1 (ES1) ICU 早期回復を目指して

共催：ファイザー株式会社

総合座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

セッション1 重症患者の早期回復のために今、知っておくべきこと

座長 松田 直之(名古屋大学大学院 医学系研究科救急・集中治療医学分野)

ES1-1 今、PICS/ICU-AWを理解する

演者 井上 茂亮(東海大学医学部付属八王子病院救命救急科)

ES1-2 Enhanced recovery antimicrobial therapy: 早期回復につながる抗菌療法を目指して

演者 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門救急集中治療医学)

セッション2

ES1-3 チーム医療 ～入室から退室までの Patient Journey～

座長 小谷 穰治(兵庫医科大学救急・災害医学講座)

志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門救急集中治療医学)

ディスカッサー 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

三鴨 廣繁(愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学)

森安 恵実(北里大学病院 RST・RRT 室)

堀部 達也(東京女子医科大学リハビリテーション部ICU-ADL維持班)

3月9日(木) 18:00～19:00 第4会場 ロイトン札幌 ハイネスホール
イブニングセミナー2 (ES2) 敗血症/敗血症性ショックの病態と治療戦略

共催：帝人ファーマ株式会社

座長 石倉 宏恭(福岡大学医学部救命救急医学講座)

ES2-1 敗血症の病態と定義を再考する

演者 伊藤 隆史(鹿児島大学病院救命医療センター/鹿児島大学大学院医歯学総合研究科システム血栓制御学講座)

ES2-2 敗血症診療におけるメディエータ制御に基づいた治療戦略

演者 升田 好樹(札幌医科大学医学部集中治療医学)

3月10日(金) 18:00～19:00 第3会場 ロイトン札幌 エンプレスホール
イブニングセミナー3 (ES3) Proteins are fundamental to the nutritional support of critically ill patients.

共催：ネスレ株式会社ネスレヘルスサイエンスカンパニー

演者 Peter JM Weijs (Amsterdam University of Applied Sciences School of Sports and Nutrition VU University Medical Center Amsterdam Dept. Nutrition and Dietetics, Internal Medicine Dept. Intensive Care Medicine The Netherlands)

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

【一般演題（優秀演題）】

3月10日（金） 16：10～17：10 第9会場 ホテルさっぽろ芸文館 黎明の間

優秀演題発表

座長：今泉 均（東京医科大学麻酔科学分野・集中治療部）

- AW-1 急性期重症患者におけるアミノ酸分析の有用性について敗血症・心不全・CPAを含む148症例の解析
徳永 蔵人^{1,2}、福岡 一剛¹、奈良場 啓¹、大道寺 洋顕¹、橋本 英樹¹、園生 智弘^{1,2}、中村 謙介¹（1.（株）日立製作所日立総合病院救急集中治療部、2.東京大学大学院医学系研究科救急医学）
- AW-2 AN69ST膜はナファモスタットメシル酸塩のほとんどを吸着する
平山 隆浩^{1,3}、大川 恭昌^{2,3}、鶴川 豊世武³、林 久美子^{1,3}、野坂 宜之³、湯本 哲也³、塚原 紘平³、内藤 宏道³、佐藤 圭路³、中尾 篤典³（1.岡山大学病院臨床工学部、2.岡山大学病院薬剤部、3.岡山大学病院高度救命救急センター）
- AW-3 ICU入室患者における平均活動時間が退院時の歩行および日常生活動作能力に及ぼす影響
伊藤 武久¹、飯田 有輝¹、大川 晶未¹、畑迫 伸幸²、水落 雄一朗³、有馬 一³（1.愛知厚生連海南病院リハビリテーション科、2.愛知厚生連海南病院集中治療部、3.愛知厚生連海南病院集中治療部・麻酔科）
- AW-4 脳死下臓器提供における看護師の役割についてのガイドライン（案）作成
山本 小奈実¹、山勢 博彰¹、田戸 朝美¹、佐伯 京子¹、立野 淳子²、横田 裕行³（1.山口大学大学院医学系研究科保健学専攻臨床看護学講座、2.小倉記念病院、3.日本医科大学大学院医学系研究科）
- AW-5 当院ICU/CCUにおける病棟薬剤業務がアクシデント件数に及ぼす効果
岩内 大佑¹、大野 博司²（1.洛和会音羽病院薬剤部、2.洛和会音羽病院ICU/CCU）